



公益財団法人宮崎県体育協会

会長 春山 豪志

巻頭言

「ONE TEAM」

関係各位の皆様におかれましては、日頃より本県スポーツの振興に御尽力いただき、厚く御礼申し上げます。

今年、日本開催であったラグビーワールドカップでは、日本代表がベスト8初進出を果たし、日本中を熱狂の渦に巻き込みました。

そんなラグビー日本代表の考え方の一つに「どこで生まれ育ったかではなく、どこで汗を流したか」というものがあります。外国出身者の多いラグビー日本代表ならではの素晴らしい考え方です。そして合宿地であった、ここ宮崎でも多くの汗を流したブレイブ・ブロッサムズ（ラグビー日本代表の愛称）は「ONE TEAM」の信念のもとに多くの人々に勇気と感動を与えてくれました。

さて、佐賀県を中心に行われた九州ブロック大会を突破した19競技39種目の宮崎県選手団が「いきいき茨城ゆめ国体」へと臨みました。

団体競技においてはソフトテニス競技成年男子の第2位をはじめ5競技8種別での入賞がありました。また、個人競技では陸上競技成少男子の共通4×100mリレーでの第1位やボクシング競技少年男子ミドル級における松野選手の第1位など10競技47種目で入賞がありました。

全体として昨年より入賞数は増えたものの競技得点が振るわず、結果として天皇杯順位が41位となりました。目標としていた30位台前半には及ばない結果となってしまった茨城国体ですが、来年は隣県、鹿児島県にて「燃ゆる感動かごしま国体」が開催されます。

そのような中で、今こそ「チームみやざき」がまさしく「ONE TEAM」になれるかどうか試されている時期ではないでしょうか。選手のみならず、指導者、チームスタッフ等、そしてなにより宮崎県民全体が一つになり、来年の第75回国民体育大会・障害者スポーツ大会、そしてその先の本県で開催予定の国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会へと結びつけていただきたいと思います。

結びに、皆様の日頃からの御協力に対し、重ねて感謝申し上げますとともに、今後とも一層の力添えをお願い申し上げ、巻頭言とさせていただきます。

令和元年度 公益財団法人 宮崎県体育協会役員

区分	氏名	役職・所属団体名	区分	氏名	役職・所属団体名
会長理事	春山 豪 志	株式会社宮崎放送代表取締役会長	評議員	佐藤 安 一	県 銃 剣 道 連 盟
副会長理事	野崎 伸 一	公益財団法人宮崎市体育協会会長	//	濱上 紀子	県 フェンシング協会
//	廣田 彰	県スポーツ指導者協議会会長	//	那須 司	県 ボート協会
//	中馬 光久	県力又一協会会長	//	野村 光秋	県アーチェリー協会
//	塩月光夫	宮崎ガス株式会社代表取締役会長	//	橋口 昭彦	県セーリング連盟
専務理事	佐多 裕 之	公益財団法人宮崎県体育協会	//	富永喜美夫	県ホッケー協会
理事	坂元 崇 伸	県障がい者スポーツ協会常務理事兼事務局長	//	田岡 正和	県空手道連盟
//	山本 幸 徳	県スポーツ推進委員会競技会副会長	//	久保 貴 嗣	県スケート連盟
//	原田 種 英	県スポーツ少年団本部長	//	佐澤 勲	県スキー連盟
//	申間 敦 郎	一般財団法人宮崎陸上競技協会理事長	//	加藤 泰 樹	県なぎなた連盟
//	大山 俊 郎	宮崎日日新聞社運動部長	//	宮田 優 志	県力又一協会
//	尾崎 勝 博	県スポーツ医・科学委員会副委員長	//	日高 俊 文	県ボウリング連盟
//	内田 信 昭	県高等学校体育連盟会長	//	立山 慎	県少林寺拳法連盟
//	古木 克 浩	県中学校体育連盟会長	//	吉田 詔 一	県四半的弓道連盟
//	平本 修	県ソフトボール協会理事長	//	愛甲 昭 彦	県ゲートボール協会
//	秋田 義 久	県テニス協会会長	//	関 師 文 明	県アイスホッケー連盟
//	児玉 慎 二	県銃剣道連盟会長	//	窪田 ひとみ	県ミニバレーボール協会
//	圖 師 直 利	一般財団法人宮崎県水泳連盟評議員	//	菊池 政 雄	県グラウンド・ゴルフ協会
//	相星 正 人	県バレーボール協会副会長	//	兵頭 三 郎	県武術太極拳連盟
//	萩原 利 文	県ボクシング連盟副会長	//	斉藤 博 敏	県ゴルフ協会
//	橋田 和 実	県エアロビック連盟会長	//	浜山 恭 光	県トリアスロン連合
//	房安 生 二	日南市体育協会会長	//	福田 紀 行	県綱引連盟
//	吉田 建 世	一般財団法人延岡市体育協会副会長	//	宮川 泰 也	県ミニテニス協会
//	小泉 桂 一	児湯郡体育協会会長	//	押川 福 繁	NPO法人県サーフィン連盟
//	中村 新	北諸県郡体育協会会長	//	松下 國 英	県パークゴルフ協会
監事	内田 光 穂	公益財団法人宮崎市体育協会専務理事	//	松永 須 美子	県エアロビック連盟
//	東長 達 也	元県立学校事務長	//	日高 正 憲	県ダンススポーツ連盟
評議員	湯前 英 則	一般財団法人宮崎陸上競技協会	//	益森 孝 志	公益財団法人宮崎市体育協会
//	杉村 隆 寿	一般財団法人宮崎県水泳連盟	//	保田 篤 則	一般社団法人延岡市体育協会
//	中馬 義 郎	県バレーボール協会	//	郡山 武 弘	一般財団法人都市体育協会
//	井料 田 豊	県軟式野球連盟	//	山田 一	日南市体育協会
//	當瀬 純 一	県ソフトテニス連盟	//	栗栖 野 弘	小南市体育協会
//	丸田 哲 生	県卓球協会	//	瀧井 修	日向市体育協会
//	重信 和 行	県弓道連盟	//	岡留 浩	串間市体育協会
//	上西 憲 男	県ラグビーフットボール協会	//	馬渡 和 利	西都市体育協会
//	戸田 光 義	一般社団法人宮崎県サッカー協会	//	小園 栄 一 郎	えびの市体育協会
//	米田 史 彦	一般社団法人宮崎県バスケットボール協会	//	稲井 義 人	児湯郡体育協会
//	児玉 俊 悟	県柔道連盟	//	甲斐 哲 也	西臼杵郡体育協会
//	鎌田 勝 敏	県剣道連盟	//	松井 広 治	東臼杵郡体育協会
//	武田 哲 郎	県相撲連盟	//	桑畑 則 幸	北諸県郡体育協会
//	後藤 憲 一	県体操協会	//	末永 充	西諸県郡体育協会
//	斉藤 昭 年	県馬術連盟	//	田中 俊 正	東諸県郡体育協会
//	日高 誠 紀	県クレー射撃協会	//	横山 美 和	県高等学校体育連盟
//	新原 祐 治	県山岳・スポーツクライミング連盟	//	鬼島 秀 晃	県高等学校野球連盟
//	押川 尚 生	県ソフトボール協会	//	日高 徹	県中学校体育連盟
//	徳永 英 敏	県パドミントン協会	//	原田 茂 樹	県小学校体育連盟
//	小山 武 男	県テニス協会	//	内村 仁 子	県レクリエーション協会
//	田代 均	県ウエイトリフティング協会	//	福島 幸 徳	県障がい者スポーツ協会
//	末廣 芳 文	県ハンドボール協会	//	帖佐 悦 男	県体育協会スポーツ医・科学委員会
//	末吉 龍 孝	県自転車競技連盟	//	三石 泰 博	公益財団法人宮崎県スポーツ施設協会
//	洲ノ上 文 也	県レスリング協会	//	今村 一 朗	公益財団法人宮崎県観光協会
//	川崎 清 次	県ライフル射撃協会	//	宮元 章 次	宮崎 公立 大学
//	岡 俊 彦	県ボクシング連盟	//	岡留 辰 郎	県スポーツ推進委員協議会

令和元年度 公益財団法人宮崎県体育協会 実施事業(4月～10月)

4/ 4 (木) ～5 (金)	九州地区体育協会連絡協議会	佐賀市
4/ 9 (火)	第1回県民総合スポーツ祭実行委員会	KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室
4/12 (金)	第1回スポーツ少年団中央大会実行委員会	KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室
4/13 (土)	WAP育成プログラム①	KIRISHIMAツワブキ武道館他
4/22 (月)	総合型クラブ連絡協議会	KIRISHIMAヤマザクラ県総合運動公園 合宿所会議室
4/22 (月) ～23 (火)	九州スポーツ少年団連絡協議会	熊本市
4/24 (水)	加盟団体事務事業説明会・国体事務担当者会	KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室
4/26 (金)	第1回チャレンジマッチ常任委員会・総会	都市公園事務所大会議室
4/27 (土)	WAP育成プログラム②・記録測定会	KIRISHIMAツワブキ武道館
5/ 9 (木)	第2回県民総合スポーツ祭実行委員会	KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室
5/ 9 (木)	第1回スポーツ少年団常任委員会・総会・ 中央指導者協議会	KIRISHIMAサンマリンスタジアム 宮崎会議室
5/10 (金)	企画委員会競技力向上対策委員会	都市公園事務所大会議室
5/11 (土)	WAP育成プログラム③	宮崎公立大学
5/17 (金)	第1回選手強化対策会議・強化指定証交付式	KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室
5/18 (土)	WAP育成プログラム④	KIRISHIMAヤマザクラ県総合運動公園
5/20 (月)	第1回普及委員会	都市公園事務所大会議室
5/21 (火)	WAP第1回実行委員会	県庁講堂
5/23 (木)	総務・財務委員会	都市公園事務所大会議室
5/26 (日)	九州ブロック大会夏季大会(カヌーワイルド)	鹿児島県湧水町
6/ 1 (土)	県民総合スポーツ祭総合開会式	KIRISHIMA木の花ドーム
6/ 3 (月)	第2回スポーツ少年団中央大会実行委員会	KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室
6/ 7 (金)	第1回理事会	KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室
6/ 8 (土) ～9 (日)	スポーツ少年団認定員養成講習会	KIRISHIMAツワブキ武道館
6/11 (火)	第1回スポーツ指導者協議会理事会	都市公園事務所大会議室
6/17 (月)	第1回スポーツ医・科学委員会	宮崎県医師会館
6/22 (土)	WAP育成プログラム⑤	KIRISHIMAヤマザクラ 県総合運動公園他
6/22 (土) ～23 (日)	第10回チャレンジマッチ(バドミントン)	宮崎市総合体育館
6/25 (火)	定時評議委員会	KIRISHIMAサンマリンスタジアム 宮崎会議室
6/28 (金)	第2回選手強化対策会議	ニューウェルシティ宮崎
6/29 (土)	WAP育成プログラム⑥	KIRISHIMAヤマザクラ 県総合運動公園他
6/30 (日)	スポーツ少年団中央大会開会式	KIRISHIMAツワブキ武道館

7/ 5 (金) ~7 (日)	九州ブロック大会夏季大会(馬術・新体操)	佐賀市
7/ 6 (土)	WAP育成プログラム⑦	宮崎県体育館
7/12 (金) ~14 (日)	九州ブロック大会夏季大会(テニス・ボート他)	佐賀県
7/18 (木) ~21 (日)	九州ブロック大会夏季大会(水泳・カヌー他)	佐賀県
7/26 (金) ~28 (日)	スポーツ少年団ジュニアリーダーズスクール	青島青少年自然の家
7/27 (土)	WAP育成プログラム⑧	KIRISHIMAツワブキ武道館他
8/ 1 (木)	九州ブロック秋季大会団旗授与式	県電ホール
8/ 3 (土)	WAP育成プログラム⑨・サマーキャンプ	宮崎県体育館他
8/ 4 (日)	WAP育成プログラム⑩・サマーキャンプ	青島青少年自然の家
8/10 (土)	WAP育成プログラム⑪・トライアウト①	KIRISHIMAヤマザクラ県総合運動公園
8/10 (土) ~12 (月)	九州ブロック大会秋季大会(サッカー)	佐賀県
8/16 (金) ~18 (日)	九州ブロック大会秋季大会(総合開会式他)	佐賀県
8/22 (木) ~26 (月)	九州ブロック大会秋季大会(ボクシング他)	佐賀県
8/24 (土)	WAP育成プログラム⑫・トライアウト②	KIRISHIMAヤマザクラ 県総合運動公園他
8/30 (金)	第3回スポーツ少年団中央大会実行委員会	KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室
8/30 (金) ~31 (土)	九州ブロック大会秋季大会(ハンドボール)	佐賀県神崎市
8/31 (土)	WAP育成プログラム⑬	KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室他
9/ 5 (木)	第2回チャレンジマッチ常任委員会・総会	都市公園事務所大会議室
9/ 7 (土)	WAP育成プログラム⑭・トライアウト③	KIRISHIMAヤマザクラ 県総合運動公園他
9/ 7 (土) ~8 (日)	いきいき茨城ゆめ国体(トランポリン)	茨城県
9/12 (木) ~16 (月)	いきいき茨城ゆめ国体(ビーチバレー他)	茨城県
9/19 (木)	国体結団壮行式	宮崎県体育館
9/28 (土)	WAP育成プログラム⑮	KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室
9/28 (土)	いきいき茨城ゆめ国体総合開会式	茨城県
9/29 (日) ~10/7 (月)	いきいき茨城ゆめ国体	茨城県
10/ 8 (火)	いきいき茨城ゆめ国体総合閉会式	茨城県
10/12 (土)	WAP第2次オーディション・育成プログラム⑯	新富町体育館他
10/13 (日)	WAP第2次オーディション	新富町体育館
10/15 (火)	第2回スポーツ指導者協議会理事会	都市公園事務所大会議室
10/17 (木)	第3回県民総合スポーツ祭実行委員会	県武道館大会議室
10/18 (金)	第2回スポーツ少年団常任委員会・中央指導者協議会	県武道館大会議室
10/20 (日)	WAP育成プログラム⑰	宮崎県総合運動公園
10/26 (土)	WAP育成プログラム⑱・オリンピック講話	アリーナくにとみ

※WAPとは「ワールドアスリート発掘・育成プロジェクト」の略称です。

公益財団法人 宮崎県体育協会表彰

公益財団法人宮崎県体育協会スポーツ功労賞・優秀賞・奨励賞・推進賞（平成30年度）の表彰式が、6月1日（土）、KIRISHIMA ヤマザクラ宮崎県総合運動公園内「KIRISHIMA 木の花ドーム」において行われました。

宮崎県体育協会表彰とは、多年にわたり本県体育・スポーツの普及・振興に寄与され、その功績の顕著な方をスポーツ功労者として、また、国内外のトップレベルの大会で優秀な成績を収めた方をスポーツ優秀者として、そして、国内外のトップレベルに準ずる優秀な成績をあげた方にスポーツ奨励者として、県民に感動を与え又は、本県の発展に貢献された方をスポーツ推進者として表彰するものです。受賞者は以下のとおりです。

スポーツ功労賞（個人）



岡留 君子

宮崎県中学校体育連盟会長

県内中学生における学校体育・スポーツ活動の健全な発展のために多大なる貢献をした。



船木 浩久

宮崎県ハンドボール協会理事

県内のハンドボール競技の普及、発展に尽力された。



鎌田 良憲

宮崎県軟式野球連盟理事

県内の審判員の技術向上と底辺拡大に努力し多大なる成果を収められた。



下沖 常美

宮崎県軟式野球連盟理事
宮崎県軟式野球連盟公認副審判長兼事務長

県内の審判員の技術向上と底辺拡大に努力し多大なる成果を収められた。



洪田 勝基

都城市ソフトテニス連盟理事

都城市ソフトテニス連盟理事として組織の強化、競技力の向上及び地域の体育・スポーツの振興に大きく貢献された。



上田 まゆみ

ジュニアクラブを立ち上げ、指導され優秀な選手を育成されジュニア層の充実、発展に寄与された。



當房 孝之

宮崎県弓道連盟都城支部副会長
宮崎県弓道連盟理事兼指導部長

都城のみならず、本県弓道界の振興に貢献された。弓道で指導部長として講師を務め、本県弓道界の振興に貢献された。



岩橋 琢磨

都城市北諸県支部事務局次長兼会計

小・中・高生を対象とし剣道指導を継続的に行い、青少年の健全育成に努めている。



串間 敦郎

公益財団法人日本陸上競技連盟理事
公益財団法人宮崎県体育協会理事

長年にわたり、宮崎陸上競技協会の要職を務め、本協会の運営に多大なる貢献をいただいた。



壹岐 孝二

西都市陸上競技協会理事長

41年以上に渡り西都市陸上競技協会会員として、様々な大会運営等に尽力された。



新見 秀澄

宮崎県グランド・ゴルフ協会監事

宮崎県グランド・ゴルフ協会の監事として、県協会の健全経営に寄与された。



廣池 英雄

永年にわたり都城市グランド・ゴルフ協会の会員をまとめ、親睦融和と健康づくりに貢献、地域の活性化に努められた。

**出水 等**

えびの市グランド・ゴルフ協会副会長として会員拡大に積極的に貢献された。

**斉藤 重保**

宮崎県ホッケー協会会長
九州ホッケー協会副会長

今年度より、九州ホッケー協会副会長として九州ホッケー協会を支え続けらえた。

**金市 米男**

宮崎県空手道連盟常任理事

永年にわたり県空手道連盟事業に対して献身的に貢献している。

**宮永 泰宏**

宮崎地区ラグビーフットボール協会 副会長

永年、各協会の要職を歴任し、本県競技の普及・振興に尽力、貢献された。

スポーツ功労賞(団体)**五ヶ瀬町グラウンド・ゴルフ協会**

生涯スポーツとして親睦と健康維持を第一に組織活動を展開された。練習会、交歓大会を積極的に開催し、高齢者の仲間作りに貢献された。坂本小学校を通じて、児童、父兄、教師を対象に交流会を実施等、グラウンド・ゴルフの普及振興につとめた。

●スポーツ功労賞(16名/1団体)

スポーツ優秀賞(個人)**大六野 秀畝**

旭化成陸上競技部

● 第102回日本陸上競技選手権大会
男子10000m 優勝 28分30秒66

**市田 孝**

旭化成陸上競技部

● 第102回日本陸上競技選手権大会
男子10000m 第3位 28分34秒61

**今西 駿介**

東洋大学陸上部

● 第14回アジアクロスカントリー選手権大会
シニア男子12km 第3位 38分28秒

**大山 和茂**

環太平洋大学陸上部

● 2018日本学生陸上競技個人選手権大会
男子400m 優勝 46秒93

**河野 充志**

九州共立大学陸上部

● 2018日本学生陸上競技個人選手権大会
男子やり投げ 第3位 70m10

**メイン 桜**

九州共立大学陸上部

● 2018日本学生陸上競技個人選手権大会
女子ハンマー投げ 第2位 58m05宮崎県新記録

**野村 勇輝**

中京大学陸上部

● 第87回日本学生陸上競技対校選手権大会
男子4×400mリレー 第2走者 第2位 3分07秒88
● 第102回日本陸上競技選手権リレー競技大会
男子4×400mリレー 第2走者 第2位 3分09秒64

**中井 彩子**

鹿屋体育大学

● 2018年全日本大学対抗選手権自転車競技大会 3種目 優勝
● 2018全日本選手権 U23
女子個人ロードレース 優勝

**大島 優磨**

旭化成株式会社 旭陽会柔道部

● 2019年グランドスラム・エカテリンブルグ大会 男子60kg級 第3位
● 平成30年講道館杯全日本柔道体重別大会 男子60kg級 優勝

**八頭司 歩**

宮崎産業経営大学

● 第46回全日本空手道選手権大会
女子個人組手 準優勝



廣田 彰

● 第 35 回全日本シニアバドミントン選手権大会 75 歳以上男子シングルス優勝 75 歳以上男子ダブルス 3 位



緒方 友哉

日本大学

● 第 6 回全日本学生バドミントンミックスダブル 選手権大会 優勝



寺原 瑞希

旭化成ソフトボール部 新旭サービス

● 2018 インターコンチネンタルカップ 日本代表 準優勝



崎村 公彦

日南テック

● 第 53 回全日本サーフィン選手権大会 マスターズクラス 優勝



清家 卓也

福岡大学

● 高松宮記念杯男子第 61 回全日本学生ハンドボール選手権大会 準優勝



福村 佳

福岡大学

● 高松宮記念杯男子第 61 回全日本学生ハンドボール選手権大会 準優勝



久保 慶悟

福岡大学

● 高松宮記念杯男子第 61 回全日本学生ハンドボール選手権大会 準優勝



原 希美

三重バイオレットアイリス

● 第 18 回アジア競技大会 第 3 位



平山 勉

都城消防局

● 第 22 回全日本シニアソフトテニス選手権大会 シニア男子 50 歳の部 優勝



壺岐 康子

のぎく

● 第一三共ヘルスケア・レディース 2018 第 41 回全国レディース卓球大会 女子ダブルス C 第 2 位



谷口 夏子

のぎく

● 第一三共ヘルスケア・レディース 2018 第 41 回全国レディース卓球大会 女子ダブルス C 第 2 位



内村 秀平

日本体育大学

● 第 58 回全日本大学卓球選手権大会 男子ダブルス 第 3 位



内村 英司

日本体育大学

● 第 58 回全日本大学卓球選手権大会 男子ダブルス 第 3 位



丸山 城志郎

株式会社 ミキハウス

● 全日本選抜柔道体重別選手権大会(福岡) 66kg級 優勝
● グランプリ・リフフ大会 66kg級 優勝
● グランドスラム・パリ大会 66kg級 準優勝



高山 莉加

三井住友海上火災保険(株)

● 全日本選抜柔道体重別選手権大会 78kg級 優勝
● グランプリ・ブダペスト大会 78kg級 準優勝
● グランドスラム・エカテリンブルグ大会 78kg級 優勝



能智 亜衣美

了徳寺学園

● 全日本選抜柔道体重別選手権大会 63kg級 優勝
● グランプリ・チュニス大会 63kg級 準優勝
● グランドスラム・エカテリンブルグ大会 63kg級 優勝



大野 将平

旭化成柔道部

- グランドスラム・デュッセルドルフ大会 73kg級 優勝
- 第18回アジア競技大会(ジャカルタ) 73kg級 優勝



児玉 ひかる

三井住友海上火災保険(株)

- 第58回全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 78kg級 優勝
- ヨーロッパオープン・オディベラス大会 78kg級 第3位
- 世界ジュニア選手権大会 78kg級 優勝



松田 裕介

(有)松田商店

- 平成30年度日本カヌースプリント選手権大会 カナディアンシングル 500m 第3位
- カナディアンペア 1000m 優勝
- カナディアンペア 500m 優勝



志々目 愛

了徳寺学園

- グランドスラム・デュッセルドルフ大会 52kg級 優勝
- グランプリ・ザグレブ大会 52kg級 優勝
- パワー世界選手権大会 52kg級 準優勝



中村 義浩

宮崎県庁 環境森林部 環境森林課

- 第15回マスターズオープンサーフィン選手権大会(2018) グランドマスター&カフナ クラス 優勝



島田 稔也

旭化成電子株式会社

- 12th ALL JAPAN SURFING GRAND CHAMPION GAMES 2018 シニアクラス 2位 最終ランキング 3位

●スポーツ優秀賞(32名)

スポーツ奨励賞(個人)



清山 ちさと

いちご株式会社陸上競技部

- 第73回九州陸上選手権大会九州陸上競技協会 福岡県東平尾公園博多の森陸上競技場 女子 100mハードル 優勝 13秒63



安藤 大樹

旭化成陸上競技部

- 第73回九州陸上選手権大会九州陸上競技協会 福岡県東平尾公園博多の森陸上競技場 男子 5000m 優勝 14分14秒27



伊知地 優弥

日南市陸上競技会

- 第73回九州陸上選手権大会九州陸上競技協会 福岡県東平尾公園博多の森陸上競技場 男子 5三段跳 優勝 15m52(+1.9)



菅 卓人

東海大学九州

- 第37回九州学生ゴルフ選手権競技九州ゴルフ連盟 ローレル日田カントリークラブ 男子 優勝

●スポーツ奨励賞(4名)

日本スポーツ少年団・県スポーツ少年団 指導者・単位団表彰

令和元年度日本スポーツ少年団指導者表彰、宮崎県スポーツ少年団指導者・単位団表彰が、6月30日(日)第55回宮崎県スポーツ少年団中央大会総合開会式で行われました。

多年にわたり本県スポーツ少年団の発展に寄与され、その功績の顕著な方または団体に贈られたこの表彰を、宮崎県スポーツ少年団原田種英本部長が表彰を行いました。

日本スポーツ少年団指導者顕彰



樋口 和夫

広原サッカースポーツ少年団 (高原町)

昭和54年から、指導者として団員の健全な育成に努め、町スポーツ少年団本部長として指導者に対して少年団本来の理念の啓発にも尽力しました。



奥 保彦

高城サッカースポーツ少年団 (都城市)

昭和59年から団の育成及び強化に努め、他の指導者の良き模範となって活動を推進し、少年団の理念の啓発にも積極的に尽力しました。



根井 二男

広瀬クラブスポーツ少年団 (宮崎市)

昭和54年から指導者として団員の技術とメンタル面の指導に努め、保護者との連携を大切に、少年団本来の理念の啓発にも尽力しました。

●日本スポーツ少年団指導者顕彰 3名

宮崎県スポーツ少年団指導者表彰



小西 常夫

川南ソフトテニス (川南町)



森 裕輔

修養館剣道 (川南町)



川上 雅弘

日南ACジュニア (日南市)



小玉 隆史

都城妻ヶ丘 (都城市)

●宮崎県スポーツ少年団功労賞(個人) 4名

宮崎県スポーツ少年団単位団表彰



紘徳館スポーツ少年団
(宮崎市)



安久少女バレースポーツ少年団
(都城市)



上長飯少女バレースポーツ少年団
(都城市)

●宮崎県スポーツ少年団功労賞(団体) 3団体

第74回国民体育大会の結果

1. 総合成績 (男女総合:天皇杯)

天皇杯得点	718.0点	41位	(昨年 780.5点 39位)
皇后杯得点	442.5点	42位	(昨年 439.5点 40位)

2. 成績の推移

年	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
開催県	千葉	山口	岐阜	東京	長崎	和歌山	岩手	愛媛	福井	茨城
順位	41	28	37	38	19	42	39	44	39	41
競技得点	329.5	519.0	394.5	378.0	601.0	307.5	368.5	302	380.5	318.0

3. 成年少年・男女別競技得点 (参加点 400点を含まない)

	令和元年	平成30年	増減 (R1-H30)
成年男子	105.5	159.5	△ 54.0
成年女子	41.0	16.5	24.5
少年男子	120.0	121.5	△ 1.5
少年女子	51.5	83.0	△ 31.5
合計	318.0	380.5	△ 62.5
成年	146.5	176.0	△ 29.5
少年	171.5	204.5	△ 33.0
男子	225.5	281.0	△ 55.5
女子	92.5	99.5	△ 7.0

4. 競技種目別

(1) 団体競技

競技名	種別	(所属等)	順位	競技得点
バレーボール	成年男子	選抜	5位タイ	17.5
	少年男子	選抜 (都城工高、日南振徳高)	4位	25.0
バスケットボール	少年女子	選抜 (小林高、延岡学園高、宮崎商業高、日章学園高、三股中、都城市立西中)	3位タイ	27.5
ソフトテニス	成年男子	選抜 (鹿島、井口雄一、井口雄介、川崎、森田)	2位	35.0
	少年男子	選抜 (田中、大山、坂本、西本、下村)	6位	15.0
バドミントン	少年男子	日章学園高 (小川、樋口、實藤)	4位	15.0
弓道	成年男子	選抜 (濱田、矢野、後藤)	近的6位	9.0
	少年女子	選抜 (三田、外山、緒方)	遠的6位	9.0
5競技 8種別 男子6 女子2 昨年 (7競技 9種別 男子8 女子1)			合計(昨年)	153.0(192.5)

(2) 個人競技

競技名	種別	選手名(所属)	順位	競技得点
陸上競技	成年男子	水久保(城西大)	100m	7位 2.0
		川越(城西大)	400mH	3位 6.0
	成年女子	岡本(東京女子体育大)	円盤投	8位 1.0
	少年男子	岩永(宮崎大宮高)	少年A400mH	7位 2.0
		星田(宮崎工高)	少年B100m	5位 4.0
	少年女子	神田(西池AC・宮崎商業高)	少年A走幅跳	2位 7.0
		森山(宮崎商業高)	少年A400m	8位 1.0
成少男子	選抜(水久保、木下、星田、池下)	共通4×100m	1位 8.0	
計				31.0
水泳	少年男子	吉田(都城農高)	少年A200m平泳ぎ	6位 3.0
計				3.0
ボクシング	成年男子	堤(東京農大)	ライト級	5位タイ 2.5
		兒玉(東洋大)	ウェルター級	5位タイ 2.5
		時吉(東京農大)	ライトヘビー級	5位タイ 2.5
	少年男子	川野(日章学園高)	フライ級	5位タイ 2.5
		山川(日章学園高)	バンタム級	5位タイ 2.5
		脇田(日章学園高)	ライトウェルター級	5位タイ 2.5
		松野(日章学園高)	ミドル級	1位 8.0
計				23.0
レスリング	成年男子	椎葉(中央大)	グレコローマン60kg級	5位タイ 2.5
		守部(東洋大学附属牛久中高教)	グレコローマン97kg級	5位タイ 2.5
		境(東洋大)	グレコローマン130kg級	5位タイ 2.5
	少年男子	河野(都城西高)	フリー55kg級	5位タイ 2.5
		飯沼(日向学院高)	フリー92kg級	5位タイ 2.5
		吉田(福島高)	グレコローマン65kg級	5位タイ 2.5
計				15.0
セーリング	少年男子	中村・深江(日南振徳高)	420級	8位 3.0
計				3.0
ウェイトリフティング	成年男子	青野(佐土原高教)	89kg級クリーン&ジャーク	3位 6.0
	女子	中嶋(日体大)	-71kg級スナッチ	7位 2.0
			-71kg級クリーン&ジャーク	8位 1.0
	少年男子	徳永(小林高)	61kg級スナッチ	6位 3.0
		蘭牟田(小林秀峰高)	73kg級スナッチ	6位 3.0
			73kg級クリーン&ジャーク	5位 4.0
計				19.0
自転車	女子	岩元杏(日体大)	チーム・スプリント	8位 3.0
		岩元美(都城工高)		7位 2.0
		岩元杏(日体大)	スクラッチ	7位 2.0
計				5.0
馬術	成年男子	河田(宮崎育成牧場)	国体総合馬術	7位 2.0
	少年	小田(木脇中)	ダービー	5位 4.0
計				6.0
ライフル射撃	成年女子	松本(いちご・宮交シティ)	50mライフル3姿勢(120発)	2位 7.0
			50mライフル伏射(60発)	5位 4.0
計				11.0
カーヌー (スプリント)	成年男子	松田(松田商店)	500mカナディアンシングル	4位 5.0
		成年女子	谷口(宮崎大)	500mカヤックシングル
	島津(テレビ宮崎)		200mカヤックシングル	5位 4.0
			500mカナディアンシングル	3位 6.0
	少年男子		原田(宮崎商業高)	200mカナディアンシングル
		500mカナディアンシングル		4位 5.0
		選抜(齋藤、松浦、岩田、柳田)	200mカナディアンシングル	7位 2.0
			500mカヤックフォア	8位 3.0
			200mカヤックフォア	7位 6.0
			500mカヤックフォア	7位 6.0
少年女子	西條(宮崎大宮高)	500mカヤックシングル	5位 4.0	
		200mカヤックシングル	7位 2.0	
	村田・圖師(宮崎商高)	200mカヤックペア	8位 1.0	
計				49.0
10競技 47種目 男子31 女子16			合計	165.0
(昨年) (9競技 40種目 男子30 女子10)			(昨年)	(188.0)

第74回国民体育大会
『いきいき茨城ゆめ国体』

宮崎県選手団競技成績一覧①

競技	種別	種目	氏名	所属	結果・記録				結果	
陸上	成年男子	100m	水久保 漱至	城西大学	予選3組	10秒46 (1位)	準決勝1組	10秒35 (1位)	第7位	
		400m	松岡 知紀	順天堂大学	決勝	10秒55 (7位)				
		走高跳	大津 瑛	九州共立大学	予選2組	47秒53 (4位)			予選敗退	
		三段跳	伊知地 優弥	日南市陸協 (宮崎富士通コンポーネント株式会社)	決勝	2m10 (9位)			第9位	
		400mH	川越 広弥	城西大学	予選3組	49秒90 (2位)	決勝	50秒42 (3位)	第3位	
		砲丸投	甲斐 達也	東海大学	決勝	14m03 (17位)			第17位	
	成年女子	100m	松田 優美	いちご	予選4組	12秒18 (8位)			予選敗退	
		円盤投	岡本 光生	東京女子体育大学	決勝	44m46 (8位)			第8位	
		砲丸投	成松 小聖	大阪体育大学	決勝	12m38			第16位	
	少年男子 A	100m	池下 航和	県立宮崎工業高等学校	予選5組	失格			失格	
		400m	岩佐 塔哉	都城工業高等専門学校	予選4組	50秒09 (6位)			予選敗退	
		400mH	岩永 俊介	県立宮崎大宮高等学校	予選4組	53秒21 (3位)	準決勝1組	51秒59 (4位)	第7位	
	少年男子 共通	走高跳	鳥尾 隆登	県立小林秀峰高等学校	決勝	記録なし			記録なし	
		円盤投	甲斐 雄也	県立宮崎工業高等学校	決勝	記録なし			記録なし	
	少年男子 B	100m	星田 大地	県立宮崎工業高等学校	予選5組	11秒16 (1位)	準決勝2組	11秒15 (3位)	第5位	
		走幅跳	谷口 陽斗	宮崎市立大淀中学校	決勝	6m27 (30位)				
		3000m	服部 哩旺	宮崎市立大淀中学校	決勝	9分11秒68 (14位)			第14位	
	少年女子 A	100m	神田あやの	西池 AC	予選2組	12秒54 (2位)	準決勝1組	12秒16 (4位)	準決勝敗退	
		400m	森山 静穂	県立宮崎商業高等学校	予選1組	57秒02 (2位)	準決勝1組	56秒22 (3位)	第8位	
		走幅跳	神田あやの	西池 AC	決勝	6m02 (2位)				
	少年女子 共通	400mH	中村 真実	県立宮崎商業高等学校	予選1組	1分2秒46 (4位)			予選敗退	
		やり投	大田 海月	県立宮崎工業高等学校	決勝	42m00 (16位)			第16位	
		円盤投	甲斐 涼	県立宮崎工業高等学校	決勝	38m53 (12位)			第12位	
	少年女子 B	100m	川路莉衣南	都城市立沖水中学校	予選4組	13秒23 (9位)			予選敗退	
		100mH	高見 冬羽	県立宮崎商業高等学校	予選2組	14秒71 (4位)			予選敗退	
	成少男共通	4 × 100mR	宮崎選抜 (水久保・木下・星田・池下)	予選2組	40秒59 (2位)	準決勝3組	40秒04 (1位)	第1位		
	成少女共通	4 × 100mR	宮崎選抜 (神田・清山・新坂・川路)	予選3組	46秒92 (5位)					
	水泳 (競泳)	成年男子	100m自由形	池下 肇一	福岡大学	予選1組	51秒95 (3位)			予選敗退
400m自由形			洲 雅顕	神奈川大学	予選2組	4分2秒62 (7位)			予選敗退	
100m平泳ぎ			原口 拓也	福岡大学	予選3組	1分1秒32 (4位)			予選敗退	
200m個人メドレー			山口七海生	日本体育大学	予選1組	2分4秒83 (8位)			予選敗退	
4×100mメドレーリレー			宮崎県選抜 (山口、原口、池下、洲)		予選3組	3分45秒92 (6位)			予選敗退	
少年男子 A		100m自由形	矢野 鉄平	宮崎日本大学高等学校	予選2組	53秒17 (7位)			予選敗退	
		200m平泳ぎ	吉田 拓斗	県立都城農業高等学校	予選3組	2分15秒63 (4位)	決勝	2分15秒17 (6位)	第6位	
		50m自由形	時松 桃花	県立宮崎商業高等学校	予選3組	27秒32 (9位)			予選敗退	
		少年男子 B	100m背泳ぎ	長友 琉生	宮崎市立宮崎北中学校	予選2組	59秒81 (6位)			予選敗退
		少年女子 B	100mバタフライ	高橋ハナコ	宮崎市立広瀬中学校	予選4組	1分4秒15 (9位)			予選敗退
水泳 (OWS)	男子	5km競技	洲 雅顕	神奈川大学	決勝	1時間7分38秒8 (19位)		第19位		
テニス	成年女子	団体	宮崎県選抜 (高橋・荒武)	1回戦	宮崎県 2-1 新潟県	2回戦	宮崎県 1-2 愛媛県	2回戦敗退		
		宮崎県選抜 (本田・歌津)	1回戦	宮崎県 0-2 広島県			1回戦敗退			
		宮崎県選抜 (済陽・歌津)	1回戦	宮崎県 2-0 長崎県	2回戦	宮崎県 0-2 愛知県	2回戦敗退			
ボート	成年男子	ダブルスカル	宮崎県選抜 (兒玉・藤岡)	予選B組	3分22秒61 (3位)			予選敗退		
ボクシング	成年男子	ライト級	堤 龍之介	東京農業大学	1回戦	堤 (宮崎)【不戦勝】村上 (福島)	準々決勝	堤 (宮崎)【判定負】小林 (新潟)	第5位タイ	
		ウェルター級	兒玉 麗司	東洋大学	1回戦	兒玉 (宮崎)【判定勝】武智 (愛媛)	準々決勝	兒玉 (宮崎)【判定負】浦嶋 (熊本)	第5位タイ	
		ライトウェルター級	西山 潮音	駒澤大学	1回戦	西山 (宮崎)【判定負】渡来 (神奈川)			1回戦敗退	
少年男子	フライ級	濱村悠太郎	東京農業大学	1回戦	濱村 (宮崎)【判定負】山口 (佐賀)			1回戦敗退		
	ライトヘビー級	時吉 樹	東京農業大学	1回戦	時吉 (宮崎)【判定負】三島 (愛知)			第5位タイ		
	ライトフライ級	田端 佑元	東京農業大学	2回戦	田端 (宮崎)【判定負】高見 (東京)			2回戦敗退		
	フライ級	川野 蓮斗	東京農業大学	2回戦	川野 (宮崎)【判定勝】山口 (佐賀)	準々決勝	川野 (宮崎)【判定負】梶原 (広島)	第5位タイ		
	ライトウェルター級	脇田 夢叶	日草学園高等学校	1回戦	脇田 (宮崎)【判定勝】竹内 (新潟)	準々決勝	脇田 (宮崎)【判定負】森脇 (東京)	第5位タイ		
	ミドル級	松野 晃汰	日草学園高等学校	準々決勝	松野 (宮崎)【RSC勝】鳥合部 (岩手)	準決勝	松野 (宮崎)【RSC勝】竹ノ内 (神奈川)	第1位		
決勝	松野 (宮崎)【判定勝】仲野 (奈良)									
成年女子	パンタム級	山川 健太	拓殖大学	準々決勝	山川 (宮崎)【判定負】保坂 (広島)			第5位タイ		
	フライ級	奈須 海咲	拓殖大学	1回戦	奈須 (宮崎)【判定負】小村 (熊本)			1回戦敗退		
バレーボール	成年男子	団体	宮崎県選抜	1回戦	宮崎県 3-2 愛媛県	準々決勝	宮崎県 0-3 静岡県	第5位		
				5位・7位決定戦	宮崎県 3-1 大阪府					
				2回戦	宮崎県 2-0 香川県	2回戦	宮崎県 2-1 宮城県	第4位		
準々決勝	宮崎県 2-1 茨城県	準決勝	宮崎県 0-3 京都府							
少年男子	3位決定戦	宮崎県 0-3 長野県								

第74回 国民体育大会
『いきいき茨城ゆめ国体』

宮崎県選手団競技成績一覧②

競技種別	種目	氏名	所属	結果・記録				結果	
ビーチバレーボール	少年男子	団体 (日高・島田)	宮崎県選抜	予選 C グループ	宮崎県 0-1 島根県	予選 C グループ	宮崎県 0-1 福島県	予選敗退	
	少年女子	団体 (坂元・柴下)		予選 G グループ	宮崎県 0-1 富山県	予選 C グループ	宮崎県 0-1 埼玉県	予選敗退	
体操	男子	トランポリン	小川 結生	宮崎産業経営大学	予選	79.135 (17位)		予選敗退	
バスケットボール	少年男子	団体	宮崎県選抜	1回戦	宮崎県 91-75 栃木県	2回戦	宮崎県 83-85 島根県	2回戦敗退	
	少年女子			2回戦	宮崎県 67-57 青森県	準々決勝	宮崎県 65-63 愛媛県	第3位タイ	
レスリング	成年男子	フリースタイル 61kg級	瀬ノ口 巧	国士舘大学	2回戦	瀬ノ口 (宮崎) 【T フォール負】 秋山 (静岡)		2回戦敗退	
		フリースタイル 71kg級	坂元 怜太	日本文理大学	2回戦	坂元 (宮崎) 【T フォール負】 金子 (群馬)		2回戦敗退	
		グレコローマンスタイル 60kg級	椎葉 桂己	中央大学	1回戦	椎葉 (宮崎) 【T フォール勝】 大河原 (千葉)	2回戦	椎葉 (宮崎) 【F フォール勝】 内田 (埼玉)	第5位タイ
		グレコローマンスタイル 87kg級	松崎 勇人	日本体育大学	1回戦	松崎 (宮崎) 【T フォール勝】 関口 (富山)	2回戦	松崎 (宮崎) 【内容負け】 錦戸 (熊本)	2回戦敗退
		グレコローマンスタイル 97kg級	守部 克秀	東洋大学附属牛久中学・高等学校	1回戦	守部 (宮崎) 【T フォール勝】 出口 (岡山)	準々決勝	守部 (宮崎) 【T フォール負】 天野 (福岡)	第5位タイ
		グレコローマンスタイル 130kg級	境 晟道	東洋大学	1回戦	堺 (宮崎) 【不戦勝】 白鳥 (長野)	準々決勝	堺 (宮崎) 【T フォール負】 河野 (三重)	第5位タイ
	女子	フリースタイル 53kg級	黒木 美帆	日向学院高等学校	1回戦	黒木 (宮崎) 3-1 田内 (滋賀)	2回戦	黒木 (宮崎) 【T フォール負】 小西 (島根)	2回戦敗退
		フリースタイル 62kg級	成合 優	県立宮崎農業高等学校	2回戦	成合 (宮崎) 【T フォール負】 鈴木 (群馬)		2回戦敗退	
		フリースタイル 51kg級	中石 皓大	県立都城西高等学校	1回戦	中石 (宮崎) 【T フォール勝】 吉本 (奈良)	2回戦	中石 (宮崎) 【T フォール負】 古瀬 (三重)	2回戦敗退
	フリースタイル 55kg級	河野 偉舜	2回戦		河野 (宮崎) 【T フォール勝】 稲毛 (山形)	準々決勝	河野 (宮崎) 【1-6】 弓矢 (三重)	第5位タイ	
	少年男子	フリースタイル 71kg級	宮田 昂季	宮崎日本大学高等学校	1回戦	宮田 (宮崎) 【F フォール負】 三木 (岐阜)		1回戦敗退	
		フリースタイル 92kg級	飯沼 啓将	日向学院高等学校	2回戦	飯沼 (宮崎) 【T フォール勝】 下地 (沖縄)	準々決勝	飯沼 (宮崎) 【T フォール負】 三浦 (京都)	第5位タイ
		グレコローマンスタイル 65kg級	吉田 叶也	県立福島高等学校	2回戦	吉田 (宮崎) 【T フォール勝】 佐藤 (山形)	準々決勝	吉田 (宮崎) 【T フォール負】 曾我部 (愛媛)	第5位タイ
		グレコローマンスタイル 80kg級	湯田 優介	宮崎日本大学高等学校	1回戦	湯田 (宮崎) 【6-3】 伊藤 (奈良)	2回戦	湯田 (宮崎) 【T フォール負】 窪田 (福井)	2回戦敗退
		グレコローマンスタイル 125kg級	内藤 絢太		1回戦	内藤 (宮崎) 【F フォール勝】 鎌田 (宮城)	2回戦	内藤 (宮崎) 【2-6】 持永 (千葉)	2回戦敗退
セーリング	成年男子	470級	宮本 健吾	鹿屋体育大学	最終成績			94 (21位)	第21位
		レーザー級	中村 海一	中央大学	最終成績			121 (28位)	第28位
		国体ウインドサーフィン級	折田 広大	福岡大学	最終成績			103 (22位)	第22位
	成年女子	セービングスピリッツ級	鈴木身祐希	宮崎県セーリング連盟	最終成績			42 (12位)	第12位
		国体ウインドサーフィン級	門川亜朱茄	宮崎学園短期大学	最終成績			94 (21位)	第21位
		レーザーラジアル級	澤田 泉吹	福岡大学	最終成績			50 (18位)	第18位
	少年男子	420級	鈴木杏依子	福岡大学	最終成績			50 (18位)	第18位
		レーザーラジアル級	中村 航	県立日南振徳高等学校	最終成績			42 (8位)	第8位
	少年女子	420級	深江 貫太		最終成績			77 (14位)	第14位
		レーザーラジアル級	山下 和希	最終成績			77 (14位)	第14位	
420級		平山 穂花	県立日南振徳高等学校	最終成績			101 (26位)	第26位	
ウェイトリフティング	成年男子	55kg級スナッチ	中武 涼	九州国際大学	スナッチ記録無し			順位なし	
		55kg級 C&J	中武 涼	九州国際大学	クリーン&ジャーク 100kg (15位) 記録なし・順位なし			第15位	
		61kg級スナッチ	寺嶋 遥輝	日本体育大学	スナッチ 103kg (11位)			第11位	
		61kg級 C&J	寺嶋 遥輝	日本体育大学	クリーン&ジャーク 120kg (14位)		トータル 223kg (13位) ※得点対象外	第14位	
		89kg級スナッチ	青野 靖希	県立佐土原高等学校	スナッチ 123kg (11位)			第11位	
		89kg級 C&J	青野 靖希	県立佐土原高等学校	クリーン&ジャーク 171kg (3位)		トータル 294kg (7位) ※得点対象外	第3位	
	女子	+109kg級スナッチ	竹田 善彦	高原町役場	スナッチ 138kg (9位)			第9位	
		+109kg級 C&J	竹田 善彦	高原町役場	クリーン&ジャーク 172kg (11位)		トータル 310kg (9位) ※得点対象外	第11位	
		59kg級スナッチ	浦崎穂乃花	平成国際大学	スナッチ 72kg (13位)			第13位	
		59kg級 C&J	浦崎穂乃花	平成国際大学	クリーン&ジャーク 93kg (9位)		トータル 165kg (9位) ※得点対象外	第9位	
		-71kg級スナッチ	中嶋梨香子	日本体育大学	スナッチ 81kg (7位)			第7位	
		-71kg級 C&J	中嶋梨香子	日本体育大学	クリーン&ジャーク 106kg (8位)		トータル 187kg (6位) ※得点対象外	第8位	
少年男子	61kg級スナッチ	徳永 真大	県立小林高等学校	スナッチ 88kg (6位)			第6位		
	61kg級 C&J	徳永 真大	県立小林高等学校	クリーン&ジャーク記録無し 記録なし・順位なし			順位なし		
	73kg級スナッチ	蘭牟田宵響	県立小林秀峰高等学校	スナッチ 105kg (6位)			第6位		
	73kg級 C&J	蘭牟田宵響		クリーン&ジャーク 131kg (5位)		トータル 236kg (5位) ※得点対象外	第5位		
	96kg級スナッチ	池島 旺我		スナッチ 105kg (11位)			第11位		
96kg級 C&J	池島 旺我	県立小林秀峰高等学校	クリーン&ジャーク記録無し 記録なし・順位なし			順位なし			
ハンドボール	少年女子	団体	宮崎県選抜	2回戦	宮崎県 17-29 神奈川県		2回戦敗退		

第74回国民体育大会
『いきいき茨城ゆめ国体』

宮崎県選手団競技成績一覧③

競技種別	種目	氏名	所属	結果・記録				結果		
自転車	成年男子	ポイントレース	枝村 弘樹	朝日大学	予選1組	20位		予選敗退		
		スプリント	出ツ所明乃丞	日本大学	予選	11秒587(26位)		第26位		
		1kmタイムトライアル	岩永 溧		決勝	1分13秒064(41位)		第41位		
		スクラッチ	石川 航大	京都産業大学	予選1組	16位		予選敗退		
		ロード	岩永 溧	日本大学	決勝	途中棄権		途中棄権		
	石川 航大		京都産業大学	決勝	29位		第29位			
	女子	ケイリン	岩元 美佳	県立都城工業高等学校	予選5組	4位	敗者復活戦 3組	1位	予選敗退	
					2回戦3組					
		スクラッチ	岩元 杏奈	日本体育大学	予選1組	2位		決勝	7位	第7位
	ロード	岩元 美佳	県立都城工業高等学校	決勝	途中棄権				途中棄権	
		石川 航大	京都産業大学	決勝	29位				第29位	
	少年男子	1kmタイムトライアル	加藤 凱也	県立都城工業高等学校	決勝	1分10秒061(19位)				第19位
		ケイリン	竹内 流星		1回戦3組	3位	敗者復活戦 3組	5位		敗者復活戦 敗退
		スプリント	渡邊 悠晴		予選	12秒449(30位)				第30位
		ポイントレース	前畠 伶哉		予選2組	17位				予選敗退
		スクラッチ	高佐龍太郎		予選1組	8位				予選敗退
		ロード	加藤 凱也		決勝	2時間6分55秒6(59位)				第59位
			高佐龍太郎		決勝	2時間6分43秒5(14位)				第14位
	男子	チームスプリント	宮崎県選抜(竹内・出ツ所・渡邊)		予選	1分21秒255(34位)		予選敗退		
		チームパシュート	宮崎県選抜(石川・枝村・岩永・加藤)		予選	4分30秒366(17位)		予選敗退		
女子		チームスプリント	宮崎県選抜(岩元(杏)・岩元(美))	予選	59秒273(8位)		第8位			
ソフトテニス	成年男子	団体	宮崎県選抜(鹿島・井口雄一・井口雄介・森田・川崎)	2回戦	宮崎県 3-0 山梨県	3回戦	宮崎県 2-1 京都府	第2位		
			準々決勝	宮崎県 2-1 奈良県	準決勝	宮崎県 2-1 和歌山県				
少年男子	団体	宮崎県選抜(坂本・田中・西本・大山・下村)	2回戦	宮崎県 2-1 高知県	準々決勝	宮崎県 0-2 群馬県	第6位			
		5位~8位 決定戦	宮崎県 2-0 富山県	5位・6位 決定戦	宮崎県 0-2 宮城県					
卓球	成年男子	宮崎県選抜(内村英・内村秀・熊本)	予選リーグ	宮崎県 0-3 山口県	予選リーグ	宮崎県 2-3 山形県	予選リーグ 敗退			
	成年女子	団体	宮崎県選抜(内田・多武・岩切)	予選リーグ	宮崎県 0-3 神奈川県	予選リーグ	宮崎県 3-0 新潟県	1回戦敗退		
	少年男子	宮崎県選抜(劉・喜多・藤井)	予選リーグ	宮崎県 2-3 秋田県	予選リーグ	宮崎県 1-3 奈良県	予選リーグ 敗退			
相撲	成年男子	団体	宮崎県選抜(別府・田岡・堀)	予選1回戦	宮崎県 1-2 愛媛県	予選2回戦	宮崎県 0-3 佐賀県	予選敗退		
	少年男子		宮崎県選抜(甲斐雄・甲斐巧・中武・橋口・深津)	予選1回戦	宮崎県 1-2 千葉県	予選2回戦	宮崎県 1-4 岐阜県	予選敗退		
馬術	成年男子	トップスコア競技	安藤 潤	日本中央競馬会 宮崎育成牧場	決勝	290		第24位		
		ダービー競技	松田 靖久	県立本庄高等学校	決勝	時間/失権				
		国体総合馬術競技	河田 涼	日本中央競馬会 宮崎育成牧場	1日目	38.0(10位)		2日目	障害飛越 4.0	
		最終成績	42.0(7位)					第7位		
	六段障害飛越競技	石川 一成	綾馬事公苑	決勝	飛越回数1 減点4(9位)				第9位	
	スピードアンド ハンディネス競技			決勝	失権					
	成年女子	ダービー競技	井上 優子	宮崎大学	決勝	減点/28/時間1分42秒02(16位)		第16位		
少年男子	トップスコア競技			決勝	320		第21位			
	少年標準障害飛越 決勝	小田 大	国富町立木脇中学校	減点/36	時間/1分5秒17(16位)		第16位			
	少年リレー 決勝	宮崎県選抜(田代・長友)		1分52秒09	加算秒数/38(16位)		第16位			
ダービー競技	小田 大	国富町立木脇中学校	決勝	減点/0/時間1分44秒22(5位)		第5位				
フェンシング	成年男子	フルール団体	宮崎県選抜(永田・廣嶋智・川越)	1回戦 1試合目	宮崎県 1-2 青森県	1回戦 2試合目	宮崎県 0-3 静岡県	1回戦敗退		
	エペ団体	宮崎県選抜(永田・廣嶋智・川越)	1回戦 1試合目	宮崎県 0-3 兵庫県	1回戦 2試合目	宮崎県 0-3 山口県	1回戦敗退			
柔道	成年男子	団体	宮崎県選抜(森田・大畑・山本・石内・尾原)	1回戦	宮崎県 3-0 奈良県	2回戦	宮崎県 0-2 東京都	2回戦敗退		
ソフトボール	成年男子	団体	宮崎県選抜	1回戦	宮崎県 1-5 愛知県		1回戦敗退			
バドミントン	成年女子	宮崎県選抜(遠山・奥・谷川)	1回戦	宮崎県 2-0 山形県	2回戦	宮崎県 0-2 熊本県	2回戦敗退			
	少年男子	団体	宮崎県選抜(實藤・樋口・小川航)	1回戦	宮崎県 2-0 岐阜県	2回戦	宮崎県 2-0 愛知県	第4位		
			準々決勝	宮崎県 2-1 愛媛県	準決勝	宮崎県 1-2 青森県				
少年女子	宮崎県選抜(一ノ瀬・三嶋・宮崎)	3位決定戦	宮崎県 0-2 長崎県							
弓道	成年男子	団体(遠的)	宮崎県選抜(矢野・濱田・後藤)	予選	146点(9位)		予選敗退			
		団体(近的)	宮崎県選抜(矢野・濱田・後藤)	予選	21中(3位)	決勝 トーナメント 1回戦	宮崎県 11中-12中 岡山県	第6位		
		5~8位 決定戦	5中(6位)							
	成年女子	団体(遠的)	宮崎県選抜(轟木・妹尾・日高)	予選	65点(24位)		予選敗退			
		団体(近的)	宮崎県選抜(轟木・妹尾・日高)	予選	15中(13位)		予選敗退			
	少年女子	団体(遠的)	宮崎県選抜(三田・外山・緒方)	予選	110点(6位)	決勝 トーナメント 1回戦	宮崎県 31点-54点 群馬県	第6位		
5~8位 決定戦				38点(6位)						
予選				13中(11位)				予選敗退		

第74回 国民体育大会
『いきいき茨城ゆめ国体』

宮崎県選手団競技成績一覧④

競技種別	種目	氏名	所属	結果・記録				結果	
ライフル射撃	成年男子	50m3×40M	持永 洋社	株式会社宮交シティ	予選	1135 (9位)		予選敗退	
		CP60M	甲斐 和典	宮崎県警察	精密射撃	283 (12位)	速射	280	第26位
		CP30M			合計	563 (26位)			
		AR60			決勝	282 (11位)		第11位	
	成年女子	AR60PR	川崎 清次	宮崎県ライフル射撃協会	予選	583.2 (39位)		予選敗退	
		50m3×20W	松本 靖世	いちご株式会社 宮交シティ	決勝	616.7 (32位)		第32位	
		50mP60W			予選	1155 (3位)	決勝	440.6 (2位)	第2位
少年女子	10mAR60WJ	山根 明華	宮崎日本大学高等学校	決勝	615.2 (5位)		第6位		
剣道	成年男子	団体	宮崎県選抜 (染矢・下窪・山下・今東・長友)		1回戦	宮崎県 3-2 富山県	2回戦	宮崎県 3-2 愛媛県	3回戦敗退
					3回戦	宮崎県 2-3 愛知県			
山岳	成年男子	ボルダリング競技	宮崎県選抜 (山崎・領家)		予選	41位		予選敗退	
		リード競技			予選	38位			
カヌー(スラント)	成年男子	カナディアンシングル 200m	松田 裕介	有限会社松田商店	予選2組	49秒912 (4位)	準決勝2組	44秒178 (4位)	準決勝敗退
		カナディアンシングル 500m			予選3組	2分5秒026 (1位)	決勝	1分51秒821 (4位)	第4位
	成年女子	カナディアンシングル 200m	島津早耶子	株式会社 テレビ宮崎	予選1組	1分8秒561 (3位)	決勝	52秒996 (2位)	第2位
		カナディアンシングル 500m			予選1組	2分29秒724 (1位)	決勝	2分16秒359 (3位)	第3位
	少年男子	カヤックシングル 200m	谷口 夢結	宮崎大学	予選2組	47秒821 (2位)	決勝	45秒808 (5位)	第5位
		カヤックシングル 500m			予選2組	2分8秒408 (1位)	決勝	2分2秒103 (5位)	第5位
		カナディアンシングル 200m	原田 雅功	県立宮崎商業高等学校	予選2組	53秒796 (1位)	決勝	47秒935 (7位)	第7位
		カナディアンシングル 500m			予選1組	2分5秒257 (2位)	準決勝1組	2分2秒112 (1位)	第4位
		決勝	2分0秒011 (4位)						
		カヤックフォア 200m	宮崎県選抜 (齋藤・松浦・岩田・柳田)		予選2組	39秒307 (4位)	準決勝	37秒029 (2位)	第7位
	決勝	37秒111 (7位)							
	少年女子	カヤックフォア 500m			予選2組	1分34秒398 (2位)	決勝	1分34秒647 (8位)	第8位
		カヤックシングル 200m	西條 花菜	県立宮崎大宮高等学校	予選1組	53秒236 (1位)	決勝	51秒420 (7位)	第7位
		カヤックシングル 500m			予選1組	2分14秒236 (3位)	準決勝1組	2分12秒564 (2位)	第5位
決勝		2分7秒236 (5位)							
カヤックペア 200m		宮崎県選抜 (村田・園師)		予選2組	55秒042 (6位)	準決勝	48秒179 (2位)	第8位	
決勝		46秒192 (8位)							
カヌー(スローム)	成年女子	カヤックシングル 25ゲート	後藤 由美	宮崎江南病院	決勝	139.79 (13位)		第13位	
		カヤックシングル 15ゲート			決勝	121.87 (14位)		第14位	
空手道	成年男子	団体	宮崎県選抜 (橋口・八頭司・新名・平野)		1回戦	宮崎県 3-1 愛媛県	2回戦	宮崎県 3-0 栃木県	
					3回戦	宮崎県 2-2 (内容負け) 奈良県			
	組手個人 軽量級	花車 泰平	宮崎第一高等学校	2回戦	花車(宮崎)4-1 井本(和歌山)	3回戦	花車(宮崎)0-3 池澤(千葉)	3回戦敗退	
		組手個人 中量級	新名 佑悟	(株) 榎屋	1回戦	新名(宮崎)3-0 瀧本(青森)	2回戦	新名(宮崎)0-2 山口(埼玉)	2回戦敗退
	組手個人 重量級	平野 寿来	宮崎産業経営大学	1回戦	平野(宮崎)3-0 片岡(栃木)	2回戦	平野(宮崎)0-4 才保(鹿児島)	2回戦敗退	
		組手個人	八頭司 歩	宮崎産業経営大学	2回戦	八頭司(宮崎)3-5 角(東京)			
	形個人	宜保ありさ	同志社大学	1回戦	宜保(宮崎)3-2 國廣(香川)	2回戦	宜保(宮崎)1-4 佐尾(奈良)	2回戦敗退	
	少年男子	組手個人	橋口 恰太	宮崎第一高等学校	1回戦	橋口(宮崎)1-2 崎山(香川)		1回戦敗退	
少年女子	組手個人	天本 菜月		1回戦	天本(宮崎)2-3 大室(岡山)		1回戦敗退		
クレー射撃	成年	スキート団体	宮崎県選抜 (水久保・赤崎・山村)		第1ラウンド	54 (31位)	第2ラウンド	108 (30位)	
		スキート個人	水久保春好		最終成績	76 (75位)			
			赤崎 育男	宮崎県クレー射撃協会	最終成績	80 (59位)			
	成年	トラップ団体	宮崎県選抜 (森・竹田・野村)		第1ラウンド	53 (41位)	第2ラウンド	112 (36位)	
		トラップ個人	森 英典		最終成績	76 (103位)		1回戦敗退	
			竹田 稔	宮崎県クレー射撃協会	最終成績	80 (73位)			
	野村 泉紀		最終成績	65 (133位)					
なぎなた	成年女子	演技競技団体	宮崎県選抜 (中窪・金泉・浦山)		1回戦	宮崎県 0-5 奈良県		1回戦敗退	
		試合競技団体			1回戦	宮崎県 0-3 岩手県		1回戦敗退	
	少年女子	演技競技団体	宮崎県選抜 (川越・福重)		1回戦	宮崎県 5-0 福島県	2回戦	宮崎県 5-0 長崎県	3回戦敗退
				3回戦	宮崎県 0-5 鹿児島県				
ゴルフ	成年男子	団体	宮崎県選抜 (吉行・井戸川・馬渡)		1日目	233 (24位)		2日目	229
					合計	462 (22位)			
		個人	吉行 直人	大阪学院大学	最終成績	150 (45位) ※得点対象外			
			井戸川純平	東海大学九州	最終成績	158 (87位) ※得点対象外			
	女子	団体	宮崎県選抜 (永嶋・岩切・渡邊)		1日目	222 (13位)		2日目	221
					合計	433 (12位)			
		個人	永嶋 花音	日章学園高等学校	最終成績	145 (27位) ※得点対象外			
			岩切 美空	宮崎日本大学高等学校	最終成績	151 (74位) ※得点対象外			
	少年男子	個人	渡邊 詩織	流通科学大学	最終成績	147 (39位) ※得点対象外			
		団体	宮崎県選抜 (横山・山口・枝川)		1日目	238 (23位)		2日目	225
					合計	463 (18位)			
		個人	枝川 吏輝	日章学園高等学校	最終成績	149 (30位) ※得点対象外			
トライアスロン	成年男子	個人	山口 泰知		最終成績	153 (44位) ※得点対象外			
			横山 翔伍	都城市立姫城中学校	最終成績	161 (71位) ※得点対象外			
	成年女子	個人	松元 潤也	西諸広域行政事務組合消防本部	合計記録	2時間11分38秒 (78位)		第78位	
			白井 元気	九州共立大学	合計記録	2時間11分17秒 (76位)		第76位	
			橋 英	宮崎産業経営大学	合計記録	2時間32分19秒 (67位)		第67位	
			恵 亜矢	曾於市立末吉中学校	合計記録	2時間47分8秒 (86位)		第86位	

令和元年度みやざき 県民総合スポーツ祭

本年度も、令和元年6月1日(土) KIRISHIMA 木の花ドームにて、みやざき県民総合スポーツ祭の総合開会式が開催されました。翌日の2日(日)をメイン開催日として、宮崎市を中心に7市9町66会場で実施されました。

各市町村の入場行進も年々盛り上がりを見せており、アトラクションでは、少林寺拳法による形・集団演舞が披露され、躍動感のある素晴らしい演技で開会式を盛り上げました。競技は、市郡対抗の部47競技と交流・レクリエーションの部12競技の計59競技の大会となり、約1万6千人が参加しました。(スキー競技は2月実施予定)



スポーツ少年団による入場



県少林寺拳法連盟集団演舞



選手宣誓



入場行進の様子



入場行進の様子



表彰の様子

令和元年度 みやざき県民総合スポーツ祭 団体種目 結果一覧

種目	部門等		1位	2位	3位
陸上競技	男子		宮崎市	延岡市	都城市
	女子		宮崎市	東諸県郡	都城市
バレーボール	男子	1部	延岡市(川中クラブ)	都城市(姫城クラブ)	串間市 宮崎市(宮崎県庁排球会)
		2部	都城市(都城クラブ)	日南市(日南クラブ)	日向市(日向壮年A) 西臼杵郡(オルグル)
	女子	1部	日南市(nichinan)	串間市(串間クラブ)	児湯郡(「凜」) 都城市(M.S.T)
		2部	北諸県郡(三股)	都城市(スイング)	宮崎市(Mクラブ) 串間市(みさきクラブ)
軟式野球	男子	一般の部	東臼杵郡(田中病院)・延岡市(東海軍団)・都城市・(ザ・チキンズ)・日向市(アスリート) <small>(※競技2日目が中止により、4チームが優勝)</small>		
		成年の部	小林市(ポワロ-)・日向市(TEAMこびき亭)・児湯郡(ROOKIES・IVC)・都城市(都城クラブ) <small>(※競技2日目が中止により、4チームが優勝)</small>		
ソフトテニス	シニア	男子	宮崎市A	都城地区A	日南市A 児湯郡A
		女子	都城地区A	宮崎市C	宮崎市A 西都市
	男子	一般の部	都城地区A	日南市A	延岡市A 都城地区B
		女子	都城地区A	宮崎市C	都城地区B 児湯郡A
卓球	男子	成年	宮崎市A	日南市A	都城市B 都城市A
		壮年	宮崎市B	宮崎市A	都城市A 日向市A
	女子	成年	都城市	日南市	宮崎市B 宮崎市A
		壮年	宮崎市	児湯郡	都城市 延岡市A
	男女	ラージホール	えびの市A	宮崎市A	延岡市B 宮崎市B
弓道	男子		日南市	宮崎市	児湯郡
	女子		都城市	延岡市	宮崎市
ラグビー	男子	1部A	児湯郡	延岡市	日向市 都城市
		1部B	日南市	西臼杵郡	
		2部	宮崎市	日向市	児湯郡 延岡市
サッカー	男子	一般	宮崎市 日南市		延岡市(県L選抜) 児湯郡
		さわやかAパート	延岡市	児湯郡(川南町)	西臼杵郡
		さわやかBパート	宮崎市	都城市	日向市
バスケットボール	男子	一般	宮崎市B	宮崎市A	日向市 都城市
	女子	一般	都城市	宮崎市	日向市 延岡市
	シニアの部		日向市	西都市	東諸県郡
柔道	男子		宮崎市A	都城市	延岡市
剣道	男子		延岡市	宮崎市	北諸県郡 日向市
	女子		児湯郡	宮崎市	延岡市 日南市
	シニア		宮崎市	児湯郡	延岡市
相撲	一般1部		延岡市	西臼杵郡	都城市
	青年の部		えびの市	西臼杵郡	宮崎市
	一般2部		えびの市	西都市	

種目	部門等		1位	2位	3位
体操	男子	体操	都城市	宮崎市	
	女子	体操			
	男子	新体操	小林市	えびの市	宮崎市
馬術	総合		宮崎市	東諸県郡	
クレール射撃	総合		宮崎市A	都城市	宮崎市B
山岳	男子	県体の部	西臼杵郡	宮崎市	日南市
		さわやかなの部	日南市	宮崎市	都城市
	女子	県体の部	日南市		
		さわやかなの部	日南市	都城市	
ソフトボール	男子	1部	東臼杵郡	都城市	宮崎市(宮崎ソフト) 延岡市
		2部	延岡市 日向市		宮崎市 小林市
	女子	一般	児湯郡	都城市	日向市
		さわやか	宮崎市	児湯郡	西都市 えびの市
バドミントン	一般男子	宮崎市A	西都市	延岡市B 宮崎市B	
	一般女子	宮崎市A	宮崎市B	日向市 延岡市A	
テニス	男子	宮崎市A	延岡市A	日向市A 都城市A	
	女子	宮崎市A	宮崎市B	都城市A 延岡市A	
	ミックスダブルス	宮崎市A	宮崎市C	宮崎市B	
ウエイトリフティング	団体の部	西諸県郡	小林市	宮崎市	
ハンドボール	成年男子	延岡市A	小林市	都城市 宮崎市B	
	成年女子	小林市	宮崎市A	延岡市 日向市	
自転車	総合	都城市	宮崎市 延岡市		
	ロード総合	宮崎市	延岡市	都城市	
レスリング	男子1部	宮崎市	都城市	日南市	
	男子2部	宮崎市	日南市	都城市	
	総合	宮崎市	日南市	都城市	
アマチュアホッケー	総合				
銃剣道	市郡の部	小林市	都城市	児湯郡	
	自衛隊の部	第43普通科連隊 重迫中隊A	第43普通科連隊 第4中隊	第43普通科連隊 第2中隊	
アーチェリー	男子総合	延岡市	宮崎市	西臼杵郡	
	女子総合	延岡市	宮崎市		
ホッケー	一般男子	延岡市(延岡クラブ)	東臼杵郡(門川)	宮崎市(宮崎市クラブ) 日向市(日向クラブ)	
	一般女子	児湯郡(児湯クラブ2)	児湯郡(児湯クラブ1)	延岡市(延岡クラブ)	

種目	部門等	1位	2位	3位
空手道	男子総合	宮崎市	児湯郡	西都市
	男子組手	宮崎市A	児湯郡	宮崎市B
	女子総合	児湯郡	宮崎市	
ボウリング	総合	宮崎市	日南市	延岡市
ゲートボール	総合	東諸県郡(国富A)	東諸県郡(国富C)	宮崎市(あおき)
ソフトバレーボール	トリムスポレクの部	都城市(quattro.)	西都市(Birth)	宮崎市(アイリス)
	トリムフリーの部	都城市(quattro.)	宮崎市(秋桜)	宮崎市(大和)
	トリムシルバーの部	都城市(庄内クラブ)	日向市(ひむか)	児湯郡(チーム高鍋)
ターゲット・ハートゴルフ	総合	日南市A	えびの市A	延岡市A
綱引	混合	日南市(日南引っ張られ隊)	日向市(フェニックスひむか)	日南市(アッサリ日南)
	男子の部	東臼杵郡(Gold.K・N)		
パウンドテニス	総合	宮崎市 (東大宮スポーツクラブ)	都城市 (都三B.T都城)	北諸県郡 (都三B.T三股)
四半的弓道	総合	日南市(酒谷A)	日南市(日南A)	宮崎市(佐土原A)
ミニバレーボール	男子1部 (50歳代)	小林市(ホープ)	小林市(一期一会)	小林市(サザンクロス)
	男子2部 (60歳代)	宮崎市(アシスト)	西都市(高台クラブ)	小林市(忍者クラブ)
	女子1部 (50歳代)	宮崎市(リング)	小林市(キュート)	児湯郡(アローズ)
	女子2部 (60歳代)	宮崎市(フロム)	児湯郡(チーム仁)	宮崎市(ドルフィン)
	混成の部 (49歳以下)	小林市(伊邪那美A)	小林市(伊邪那美B)	小林市(プレジデント)
ミニテニス	総合	宮崎市(マンゴー)	都城市(アヤメ)	児湯郡(A) 小林市(星)
ペタンク	総合	小林市(北真)	小林市(バラ)	小林市(レインボー) 小林市(光)
	交流	北諸県郡(三股A)	小林市(あすなろ)	都城市(都城A) 小林市(ホテルA)
武術太極拳	団体	延岡市(はまゆう延岡)	西都市(このはな西都)	
ユニカール	ジュニアの部	西都市(西都ミティー)	宮崎市(宮崎スパイダー)	
	一般の部	児湯郡(木城キャプテンコナミ)	児湯郡(高鍋がんば)	宮崎市(宮崎チキン南蛮)
エアロビック	エアロビックの部	北諸県郡 (三股中エアロビック)	児湯郡 (セミコンキッピクスC)	北諸県郡 (FG SPLASH Family)
	エンジョイの部 (MVP3チーム)	宮崎市 (日章学園HIPHOPダンスBOOGIE TRIBE)		
		宮崎市 (青島なでしこ)		
	宮崎市 (エイサーの会 和)			
トランポリン	ジャンプ団体	小林市	都城市	
	シャトル団体	小林市	都城市	
	団体総合	小林市	都城市	
フライングディスク	ドッチビー	児湯郡 (NPO法人都農enjoyスポーツクラブ)	宮崎市 (住吉アスリートクラブ男子)	宮崎市 (NPO法人佐土原スポーツクラブ)
卓球バレー	チーム	宮崎市 (花山手卓球バレークラブA)	小林市 (日章野菊の里)	小林市 (小林障がい者スポーツ振興会A)
	交流の部	宮崎市 (花山手卓球バレークラブB)	宮崎市 (AOKA CHI)	延岡市(延岡市体育協会B) 東臼杵郡(椎葉村社会福祉協議会)
サーフィン	チーム	日向市A	延岡市A	日南市・都城市合同
スポーツ吹き矢	チーム	宮崎市(宮崎みなみ)	宮崎市(佐土原あざみ)	宮崎市(宮崎住吉B)
スキー	総合	2月に実施予定		

令和元年度 みやざき県民総合スポーツ祭 個人種目 結果一覧

競技名	部門等		1位		2位		3位		
弓道	男子		小野 宏文	児湯郡	川俣 忠三	日南市	矢野 翼	宮崎市	
	女子		轟木 遥菜	都城市	松元 明子	北諸県郡	市來 世志江	延岡市	
柔道	男子	25歳未満	矢野 稜人	延岡市	江口 颯人	宮崎市	清田 力樹也 丸山 悠翔	宮崎市 都城市	
		30歳未満	吉田 琢磨	延岡市	川畑 湧誠	都城市	遠原 圭太	小林市	
		40歳未満	長友 大輝	宮崎市	鳥入 孝仁	延岡市	高嶺 和秀 大久保 真吾	日南市 小林市	
		40歳以上	鈴木 浩之	延岡市	園田 健二	延岡市	竹中 恭司 岩永 圭介	宮崎市 延岡市	
	女子	個人	東 佑香	都城市	古川 舞	都城市	菊池 里美 高見 知代	宮崎市 延岡市	
相撲	一般の部	1部	堀 慎太郎	西臼杵郡	別府 駿光	都城市	田岡 憲成	宮崎市	
		2部	稲村 豊	えびの市	中留 幸司	えびの市	川崎 孝幸	西都市	
	青年の部		吉原 健路	宮崎市	本田 幹英	えびの市	工藤 真也	西臼杵郡	
	交流戦の部	小学1年生	高橋 奏志	松恵山道場	加藤 琴心	宮崎少年	轟木 雪乃	延岡道場	
		小学2年生	後藤 隆之助	松恵山道場	轟木 結愛花	延岡道場	鈴木 翔樹	延岡道場	
		小学3年生	園田 航太郎	松恵山道場	谷名 真宙	松恵山道場	松原 敬	松恵山道場	
		小学4年生	森本 大心	延岡道場	加藤 禪士	宮崎少年	後藤 倫太郎	松恵山道場	
		小学5・6年生	森本 大喜	延岡道場	黒木 萌音	松恵山道場	村角 大翔	宮崎少年	
中学生	長村 晃宏	延岡道場	甲斐 光陽	北方クラブ	河野 宏輝	北方クラブ			
体操・新体操	体操競技	男子	個人総合	溝口 拓也	都城市	増田 彰久	宮崎市	山領 一憲	都城市
			ゆか	溝口 拓也	都城市	山領 一憲	都城市	河野 雄磨	宮崎市
			跳馬	増田 彰久	宮崎市	山領 一憲	都城市	溝口 拓也	都城市
			鉄棒	溝口 拓也	都城市	増田 彰久	宮崎市	前田 良二	都城市
	女子	個人総合	落合 瞳	延岡市	中玉利 美沙	宮崎市	上村 裕子	北諸県郡	
		ゆか	上村 裕子	北諸県郡	中玉利 美沙	宮崎市	落合 瞳	延岡市	
		跳馬	中玉利 美沙	宮崎市	落合 瞳	延岡市	上村 裕子	北諸県郡	
		平均台	落合 瞳	延岡市	中玉利 美沙	宮崎市	上村 裕子	北諸県郡	
	新体操競技	男子	スティック	中野 辰哉	小林市	竹本 仁	えびの市		
			クラブ	中野 雄貴	小林市	市原 康成	えびの市		
		女子	リボン	山下 みなみ	宮崎市	和田 萌佳	宮崎市	加藤 愛	宮崎市
			クラブ	加藤 愛	宮崎市				
ボール	山下 みなみ	宮崎市							
馬術	市郡対抗競技	馬場馬術競技(L1課目)	間 裕	宮崎市	河原田 亨	宮崎市	河田 諒	宮崎市	
		小障害飛越競技(L級A):団体	宮崎市		東諸県郡				
		小障害飛越競技(L級A):個人	福島 悠樹	宮崎市	松田 麻美	東諸県郡	小野 諭	宮崎市	
		成年団体障害飛越競技:団体	宮崎市		東諸県郡				
	成年中障害飛越競技(M級C)	河田 諒	宮崎市	石川 一成	東諸県郡				
	オープン競技	低障害飛越競技	歌川 浩記	JRA 宮崎育成牧場	相川 梨葉	JRA宮崎育成 牧場少年団	松田 麻美	綾馬事公苑	
		小障害飛越競技L級B	根上 翔純真	宮崎県 馬術連盟	竹内 義崇	ウエルネスステイ ホースクラブ	磯田 一希	綾馬事公苑	
小障害飛越競技L級B		安藤 潤	JRA 宮崎育成牧場	高橋 勝馬	JRA 宮崎育成牧場	石川 一成	宮崎県 馬術連盟		
中障害飛越競技M級D	長友 希夢	宮崎県 馬術連盟	小田 大	JRA宮崎育成 牧場少年団	田代 直央	JRA宮崎育成 牧場少年団			
クレール射撃	スキート	個人の部	高洲 吉雪	宮崎市A	田村 正二	日南市	水久保 春好	都城市	
山岳	スポーツ クライミング	ジュニア男子	兼城 伸太郎	宮崎市	富山 翔太	東臼杵郡	松尾 僚大	東臼杵郡	
		ジュニア女子	瀨砂 想叶	宮崎市	岩崎 湖子	東諸県郡			
		少年男子	兼城 雄太	宮崎市	川口 慶人	宮崎市			
		成年男子	下村 匠	宮崎市	山崎 健誠	都城市	増田 裕次郎	日南市	
		成年女子	川西 智子	西都市	岩坂 和代	宮崎市	本多 明代	宮崎市	

令和元年度 みやざき県民総合スポーツ祭 個人種目 結果一覧

競技名	部門等		1位		2位		3位		
ウエイトリフティング	男子	61kg級	中村 友生	宮崎市	徳永 亮汰	小林市	児玉 義久	宮崎市	
		67kg級	米澤 公一郎	小林市	村上 道人	西諸県郡	才田 吉弘	宮崎市	
		73kg級	永迫 竜矢	小林市	横山 尚	宮崎市	児玉 雅亘	宮崎市	
		81kg級	東 康太	西諸県郡	平野 大地	小林市	佐藤 康人	宮崎市	
		89kg級	青野 靖希	宮崎市	下園 貴郎	小林市			
		96kg級	津留 周平	西臼杵郡					
		109kg級	下村 裕太	西諸県郡					
	女子	+109kg級	竹田 善彦	西諸県郡	内之倉 太純	宮崎市			
自転車	200mタイムトライアル	女子	60歳以上	島村 幸恵	延岡市	木下 信子	都城市		
			50歳代	東 有子	都城市				
			40歳代	奥口 広美	西都市	村山 くるみ	都城市		
			18~29歳	水俣 友花	西都市	川添 日香瑠	都城市	橋口 紀代美	宮崎市
	400mタイムトライアル	男子	60歳以上	今任 輝代慶	宮崎市	押領司 誠	小林市	大有 伸一郎	日南市
			50歳代	高田 昭仁	延岡市	村山 英樹	都城市	赤木 英次	日向市
			40歳代	加藤 匠	宮崎市	江口 慎二	都城市	島田 幸典	宮崎市
			30歳代	竹内 誠二	児湯郡	小田原 誠	日南市	佐藤 文彦	西都市
			18~29歳	福田 理恩	都城市	黒田 晃平	都城市	友清 弘一	都城市
	500mタイムトライアル	女子	60歳以上	島村 幸恵	延岡市	木下 信子	都城市		
			50歳代	東 有子	都城市				
			40歳代	奥口 広美	西都市	村山 くるみ	都城市		
			18~29歳	川添 日香瑠	都城市	水俣 友花	西都市	橋口 紀代美	宮崎市
	1kmタイムトライアル	男子	60歳以上	押領司 誠	小林市	今任 輝代慶	宮崎市	落合 博	宮崎市
			50歳代	吉野 和美	宮崎市	高田 昭仁	延岡市	堀口 康明	宮崎市
			40歳代	泊 義浩	宮崎市	細田 聡	日南市	日高 智宏	日南市
			30歳代	小田原 誠	日南市	福島 正明	延岡市	宮田 大三朗	都城市
			18~29歳	福田 理恩	都城市	黒田 晃平	都城市		
	エリミネーション			泊 義浩	宮崎市	池田 健	都城市		
	スプリント			河合 達朗	延岡市	細田 聡	日南市	花田 敏広	延岡市
	6kmポイントレース			河合 達朗	延岡市	池田 健	都城市	三井 寿展	延岡市
	チームスプリント			三井 寿展	延岡市A	隈本 祥彦	日南市A	野海 孝二	都城市B
				日高 美郎		細田 聡		江口 慎二	
				河合 達朗		小田原 誠		池田 健	
	競技用車椅子50mタイムトライアル(OP)			小川 敬		前原 彰太郎		川添 圭介	
	競技用車椅子400mリレー(OP)			小川・星崎		清原・川添		堤・前原	
	ロードレース	女子	50~59歳	東 有子	都城市	林田 小枝子	延岡市		
40~49歳			小野 英子	延岡市					
男子		60歳以上	落合 博	宮崎市	大有 伸一郎	日南市	小林 克己	宮崎市	
		50~59歳	三井 寿展	延岡市	尾崎 憲人	延岡市	森部 陽一郎	宮崎市	
		40~49歳	三浦 正志	宮崎市	平瀬 拓郎	都城市	羽根田 大	宮崎市	
		30~39歳	木本 譲司	宮崎市	小田原 誠	日南市	今任 克全	北諸県郡	
18~29歳	林田 高典	宮崎市	黒田 晃平	都城市	福田 理恩	都城市			

令和元年度 みやざき県民総合スポーツ祭 個人種目 結果一覧

競技名	部門等		1位		2位		3位		
レスリング	57kg級	1 部	西國原 透	宮崎市	清家 正平	都城市	渡邊 力	宮崎市	
		2 部	水元 広法	日南市					
	61kg級	1 部	一政 颯兵	宮崎市	中村 真広	日南市	甲斐 義人	宮崎市	
		2 部	日高 一	日南市					
	65kg級	1 部	山中 大門	宮崎市	長田 充弘	宮崎市			
		2 部	関屋 忠治	宮崎市					
	70kg級	1 部	上富 遼	宮崎市					
		2 部	奥野 圭吾	都城市	根井 輝幸	宮崎市	西村 盛正	宮崎市	
	74kg級	1 部	米須 章仁	都城市	長竹 竜弥	宮崎市			
		2 部	河野 嘉伴	日南市					
	79kg級	1 部	河野 公彦	都城市					
		2 部	泉川 昭治	宮崎市	横山 賢司	宮崎市	田爪 修	宮崎市	
	86kg級	1 部	加藤 正憲	宮崎市					
		2 部	安田 健吾	日南市	山内 一徳	都城市			
92kg級	1 部	野見山 亮太	日南市	野辺 大奨	日南市				
125kg級	1 部	黒木 俊一朗	宮崎市	河野 慎吾	串間市				
	2 部	十川 健二	宮崎市	福岡 浩一	日南市				
ライフル射撃	スモールボアライフル伏射60発	一般男女	片嶋 昌也	宮崎市	川崎 清次	宮崎市	有馬 秀典	延岡市	
	エアライフル立射60発		宮下 育実	宮崎市	川崎 清次	宮崎市	片嶋 麻里	宮崎市	
	エアピストル60発		尾崎 俊秀	宮崎市					
	ビームライフル立射60発	高校生	大木 智志	宮崎市					
アマチュアボクシング	バンタム級		加藤 翼	延岡市					
フェンシング	成年の部		永田 峻	宮崎市	緒方 優姫	宮崎市	廣嶋 智也	宮崎市	
	中・高校生の部	男子	竹之内 太一	宮崎市	松岡 優	宮崎市	猪本 築玖	宮崎市	
		女子	谷口 真麻	宮崎市	濱上 宥佳	宮崎市	田島 莉子	宮崎市	
	小学5年生の部		西山 晴葵	宮崎市	猪本 咲穂	宮崎市	小坂 拓三	宮崎市	
	小学低学年の部		清水 春翔	宮崎市	石原 喜人	宮崎市	ペンクレアシユ・レオ	宮崎市	
ボート	シングルスカル	小学生男子	遊亀 生琉	児湯郡	大川 亮祐	児湯郡			
		中学生男子	白瀧 優吉	児湯郡	福岡 和也	児湯郡	清 奏斗	児湯郡	
		中学生女子	出井 妃加里	児湯郡					
	ダブルスカル	成年男子	小川・桑畑	児湯郡					
セーリング	スナイプ級	男子	武内 諒介	宮崎市					
		女子	片山 響	宮崎市					
	470級・SS級	男子	今村 愛夢	宮崎市					
		女子	糸川 莉子	宮崎市					
	420・FJ級	男子	有川 壮磨	宮崎市					
		女子	藤田 聡	宮崎市					
	シングルハンド級	男子	中田 麻菜	宮崎市					
		女子	島津 素代子	宮崎市					
ウインドサーフィン級	男子	中村 航	日南市	田畑 凜	日南市	大須賀 駿季	日南市		
	女子	深江 貴太	日南市	吉野 恒大	日南市	齋藤 光	日南市		
空手道	個人組手	成年男子	樋口 宗司	日南市	山下 和希	日南市	上野 慧悟	日南市	
		シニア男子+40	男子	西岡 秀樹	宮崎市	芝原 貴哉	宮崎市	松宮 哲夫	宮崎市
		成年女子	女子	澤田 泉吹	宮崎市	田中 涼香	宮崎市	菊屋 真穂	宮崎市
	個人形	成年男子	花車 泰平	児湯郡	牧野 景太郎	宮崎市	安部 将史	宮崎市	
		シニア男子+40	南 敏章	西都市	関谷 祐樹	西都市	藤枝 孝明	日南市	
		成年女子	川原 未羽	児湯郡	那賀 晴香	宮崎市	花車 李	児湯郡	
		シニア男子+40	牧野 将大	児湯郡	岡野 龍之介	児湯郡	小村 聖一郎	宮崎市	
		シニア男子+60	荒川 覚昭	児湯郡	岡園 公治	えびの市	藤枝 孝明	日南市	
成年女子	橋口 登志郎	西都市	豊丸 和紀	宮崎市	渡部 敏基	児湯郡			
	有馬 里英	宮崎市	牧野 美玖	児湯郡	戸高 七海	児湯郡			

令和元年度 みやざき県民総合スポーツ祭 個人種目 結果一覧

競技名	部門等	1位	2位	3位				
なぎなた	演技競技	小中学生の部	中尾 百伽 伊藤 稀琳	宮崎市	佐賀 美月 中窪 洸子	宮崎市	清水 くれあ 中窪 洸子	宮崎市
		高校生以上の部	福重 佐安 鳥越 沙莉	宮崎市	川越 音羽 黒木 靖恵	日向市	佐賀 真由美 中窪 桜子	宮崎市
	試合競技	小中学生の部	中尾 百伽	宮崎市	伊藤 稀琳	宮崎市		
		～30歳代の部	藤井 袖花	延岡市	浦山 真琴	宮崎市	川越 音羽	日向市
		60歳～の部	堀川 あや子	延岡市				
少林寺拳法	一般男子単独演武	段外の部	中西 敦	都城市	別府 侑利	都城市	黒木 誠	都城市
		有段の部	永田 一世	都城市	吉永 大翔	都城市	戸高 正人	児湯郡
	一般女子単独演武	段外の部	坂井 佳帆	児湯郡	小野 叶恵	宮崎市		
		有段の部	立元 日香里	都城市	尾谷 未来	都城市		
	中学生男子単独演武		朝倉 仁	北諸県郡	海老原 翔太	北諸県郡	小玉 凌士	都城市
	中学生女子単独演武		田中 雫	都城市	坂井 和帆	児湯郡	里岡 莉奈	都城市
	単独演武マイシードの部		皆徳 聖也	都城市				
	一般男子組演武	級拳士の部	平野 颯太 谷村 涼	都城市	橋口 匠 遠山 晴人	都城市	今原 竜太郎 黒木 寿光	延岡市
		三段の部	洪田 晃輝 前田 琉慧	都城市	龍 真司 中武 健人	延岡市	川崎 春陽 川崎 空人	都城市
		四段以上の部	小玉 隆史 小玉 将臣	都城市	立山 慎 佐藤 知広	都城市 西諸県郡		
		マスターズの部	出口 弘一 長友 賢秀	都城市	田口 行治 吉田 裕一	延岡市		
	一般女子組演武	級拳士の部	落合 絢香 吉村 晴	都城市				
		初段の部	中丸 真美 深港 麻夢	都城市				
		二段の部	小玉 朋佳 洪田 陽向	都城市				
	中学生男子組演武		小玉 豊 水久保 快旺	都城市	興梠 雅音 長野 理空	延岡市	小玉 仁寿 吉永 隼翔	都城市
	中学生女子組演武		小玉 玲衣奈 小玉 智穂	都城市	荒場 空 岩崎 聖	都城市		
	組演武男女の部		阿部 京加 犬重 瑛士	宮崎市	砂川 功司 河野 ゆかり	児湯郡		
	組演武親子の部		淡路 真宏 淡路 幸大	延岡市	興梠 雅俊 興梠 光咲	延岡市	立山 慎 立山 りの	都城市
	団体演武	中学生男子	都城いずみ	都城市				
		中学生女子	都城いずみ	都城市				
		一般	都城高校	都城市	都城高校	都城市	延岡恒富	延岡市
	ボウリング	一般の部	河野 正史	宮崎市	大山 武博	宮崎市	愛甲 雅治	宮崎市
		マスターズの部	井野 茂昭	日南市	橋本 英男	日向市	鈴原 義人	日向市
シニアの部		松本 富幸	延岡市	加治佐 勝	宮崎市	鬼塚 エイ子	都城市	
レディースの部		堀江 芳子	小林市	多嶋田 靖子	宮崎市	畦地 由美	延岡市	
四半的弓道	男子の部	坂元 実	日南市	井上 幸成	都城市	平野 通康	日向市	
	女子の部	小藤 育子	宮崎市	高橋 秀子	日南市	西原 重子	日南市	
武術太極拳	24式太極拳の部	村中 千恵子	宮崎市	草場 淑子	児湯郡	甲斐 由貴子	児湯郡	
	32式・42式太極剣の部	長友 善一	日向市	小川 恵理	宮崎市			
	自選48式太極拳の部	富山 由美子	西都市					
	陳式太極拳の部	高木 良典	児湯郡	渡辺 敬子	児湯郡			
	総合太極拳の部	野田 敦志	児湯郡					
ターゲット バード・ゴルフ	男子	総合	倉盛 武義	日南市				
		一般(74歳以下)	倉盛 武義	日南市	赤川 一郎	えびの市	金丸 俊郎	日南市
		シニア(75歳以上)	小八重 康治	都城市	森谷 日出夫	延岡市	野田 昭	都城市
		ゴールドシニア(80歳以上)	千葉 正	延岡市	金本 秀己	日南市	辺木 開知	宮崎市
	女子	総合	赤川 リク子	えびの市				
		一般(74歳以下)	赤川 リク子	えびの市	坂元 ヨシ子	都城市	田中 眞千子	日南市
	シニア(75歳以上)	甲斐 和子	延岡市	谷口 ワカ子	日南市	三ツ元 シゲ子	日南市	

令和元年度 みやざき県民総合スポーツ祭 個人種目 結果一覧

競技名	部門等	1位	2位	3位	
トランポリン	ジャンプ競技	幼児の部	福岡 百栴 小林市	瀬戸口 暖佳 都城市	勝吉 咲葵 小林市
		小学校低学年の部	遠坂 智慧 宮崎市	松尾 壮真 宮崎市	甲斐 聖七 宮崎市
		小学校高学年の部	仮屋 璃菜 小林市	登山 桃花 小林市	川俣 里桜 小林市
		中学～19歳以下の部	時任 虎二 小林市	崎山 輝也 小林市	稻留 晟 小林市
		20歳～39歳の部	小川 結生 小林市	溝口 拓也 都城市	上野 智 小林市
		40歳～49歳の部	米原 雄一郎 小林市		
		50歳～59歳の部	福元 学 都城市		
		60歳～69歳の部	西 加代子 小林市		
	70歳以上の部	川中 幸明 小林市			
	シャトル競技	小学生の部	仮屋 璃菜 小林市	仮屋 瑠菜 小林市	松田 颯太 都城市
		中学生～19歳	福元 ここみ 都城市	川村 敬一 小林市	時任 虎二 小林市
20歳以上の部		小川 結生 小林市	川中 幸明 小林市	西 加代子 小林市	
アキュラシー	13.5m	男子 50歳代	加藤 一徳 串間市		
		男子 60歳代	松田 富夫 串間市		
		女子 49歳以下	林 温実 串間市		
		女子 80歳以上	川野 公子 串間市		
	10m	男子 小学生高学年	黒木 大聖 都農町	赤澤 凜太郎 都農町	濱砂 圭 都農町
		男子 49歳以下	河野 仁志 都農町		
		男子 50歳代	加藤 正隆 串間市		
		男子 60歳代	横山 兼一 宮崎市		
		男子 70歳以上	松井 邦夫 串間市		
		女子 小学高学年	才名園 幸実 都農町	河野 愛弥 都農町	金丸 茉咲 都農町
		女子 49歳以下	金丸 美香 串間市	山崎 裕子 宮崎市	日高 加奈子 串間市
	7m	男子 小学生低学年	林田 和樹 宮崎市	黒木 悠貴 都農町	川島 和樹 宮崎市
		男子 小学生高学年	近間 真央 宮崎市	松脇 大和 都農町	松田 彩人 串間市
		女子 小学生低学年	河野 心来 都農町	山崎 直子 宮崎市	黒木 琉華 都農町
		女子 小学生高学年	平井 菜稀 宮崎市	但田 千紘 都農町	祐下 奈々 宮崎市
	7m	女子 49歳以下	黒木 久美子 都農町	河野 美智代 都農町	三木 晶子 都農町
		女子 60歳代	菊池 ケイ子 宮崎市	横山 妙子 宮崎市	
女子 70歳代		荒木 和子 宮崎市	佐藤 律子 宮崎市		
女子 80歳以上		黒木 富子 宮崎市	桃井 エイ子 宮崎市	多木 喜代子 宮崎市	
ディスタンス		男子 小学生低学年	鈴木 爽史 宮崎市	中山 正明 宮崎市	齋藤 唯人 宮崎市
	男子 小学生高学年	齋藤 煌希 宮崎市	玉木 敦基 宮崎市	貴島 和洋 宮崎市	
	女子 小学生低学年	松永 恵美 宮崎市	齋藤 彩加 宮崎市	山崎 友子 宮崎市	
	女子 小学生高学年	齋藤 梨華 宮崎市	横川 奏美 宮崎市	吉野 めぐみ 宮崎市	
	男子	中・高校生	山崎 純子 宮崎市		
		49歳以下	但田 智治 都農町	黒木 裕人 都農町	河野 仁志 都農町
		50歳代	加藤 一徳 串間市	加藤 正隆 串間市	
		60歳代	松田 富夫 串間市	横山 兼一 宮崎市	
	女子	49歳以下	林 温実 串間市	日高 加奈子 串間市	黒木 久美子 都農町
		50歳代	福留 ひとみ 宮崎市		
60歳代		川上 喜代子 串間市	横山 妙子 宮崎市	菊池 ケイ子 宮崎市	
70歳代		松井 多恵子 串間市	荒木 和子 宮崎市	佐藤 律子 宮崎市	
80歳以上		川野 公子 串間市	黒木 富子 宮崎市	桃井 エイ子 宮崎市	

令和元年度 みやざき県民総合スポーツ祭 個人種目 結果一覧

競技名	部門等	1位		2位		3位		
フライング ディスク	1 サイト	3m 1組	古島 秀城		黒木 省伍		畑中 文男	
		3m 2組	大平 サギ		赤川 美栄子		小路 辰巳	
		3m 3組	早田 孝信		中山 のり子		渡辺 敏博	
		3m 5組	松浦 麗香					
	2 サイト	5m 1組	轟 恵		轟 小百合		内窪 彩乃	
		5m 2組	千葉 歩		押川 秀一		千 文	
		5m 3組	赤川 勲一郎		原田 栄子		西 利雄	
		5m 4組	野邊 春菜		檜木 光廣		大工 春男	
	3 サイト	5m 1組	吉川 洋平		大内 麻由美		瀬川 侑史	
		5m 2組	奥野 正文		染矢 弘幸		大鶴 なぎさ	
		5m 3組	飯谷 哲男		甲斐 直義		時任 鉄身	
		5m 4組	高牟禮 広幸		原田 保		田畑 宝作	
		5m 5組	甲斐 秋帆					
	4 サイト	7m 1組	須川 祐輔		植木 琢哉		植木 穂毅	
		7m 2組	黒木 鈴佳		横山 聡志		矢野 智士	
		7m 3組	岩田 時夫		井口 重光		横山 藤子	
5m 4組		上村 磨生		武田 祐磨		石井 海斗		
5m 5組		増田 悠翔		吉盛 優仁		鍋島 大雅		
3m 5組		熊本 倅大		宮城 柚七				
スポーツチャンバラ	基本動作の部		弓削 隼	宮崎市	高庄 悠悟	宮崎市	田中 静磨	宮崎市
	長剣の部		田中 静磨	宮崎市	高庄 悠悟	宮崎市	末安 暉子	宮崎市
	小太刀の部		田中 静磨	宮崎市	高庄 悠悟	宮崎市	津守 康成	宮崎市
	二刀の部		弓削 隼	宮崎市	津守 康成	宮崎市	田中 静磨	宮崎市
	両手長剣の部		田中 静磨	宮崎市	弓削 隼	宮崎市	高庄 悠悟	宮崎市
	団体戦		宮崎大学B	宮崎市	宮崎大学A	宮崎市		
パークゴルフ	男子		茂谷 昭文	都城市	宮田 充	北諸県郡	大重 陽一	北諸県郡
	女子		上笹 貴保子	都城市	谷山 礼子	都城市	豊永 たえ子	都城市
スポーツ吹矢	男子	6M	村岡 寛保	宮崎市	巻 庄次郎	宮崎市	吉元 朝昭	えびの市
		8M	島村 芳幸	都城市	宮路 康久	宮崎市	森山 武一郎	宮崎市
		10M	池田 栄博	えびの市	山崎 俊一	延岡市	宅間 俊明	宮崎市
	男女混合	G8	中藺 博之	えびの市	森藤 勝子	宮崎市	南原 隼人	小林市
	女子	6M	桜田 昌子	宮崎市	姫田 紀代美	宮崎市	野平 トヨ子	宮崎市
		8M	柿木 美里子	宮崎市	中山 ひとみ	都城市	金丸 恵子	宮崎市
10M		原口 幸子	えびの市	海老原 睦子	宮崎市	加藤 洋子	宮崎市	
銃 剣 道	市郡の部		川邊 哲也	都城市	高橋 宗義	児湯郡	木崎原 正	小林市
	自衛隊の部	曹	皆越 和人	第43普通科連隊 第4中隊	上村 直也	第43普通科連隊 重迫中隊	竹井 広次	第43普通科連隊 重迫中隊
		士	我毛 宗一郎	第5航空団	福永 慎之介	第43普通科連隊 第1中隊	松浦 翔太	第43普通科連隊 重迫中隊
カヌー	スラローム		後藤 由美	宮崎市	淵田 幸司	宮崎市	高濱 健次	宮崎市
	チームレース		延藤・松本 関屋・海野	宮崎市	西久保・田原 横山・吉田	宮崎市	藤澤・田中 石橋・黒田	宮崎市
	交流の部	小学3, 4年	井田 詞也	宮崎市	宇佐美 謙士	宮崎市	田實 龍之介	宮崎市
		小学5, 6年	中垣 太希	宮崎市	恒吉 花菜	宮崎市	嶋田 桜菜	宮崎市
グラウンド・ゴルフ	Aコース		関山 勝義	東諸県郡	本多 正勝	宮崎市	馬場 波男	都城市
	Bコース		黒木 禮二	日向市	早川 忠	児湯郡	朝倉 一明	都城市
	Cコース		堤内 秀雄	延岡市	結城 良夫	宮崎市	渡辺 タズ子	都城市
	Dコース		小山 岩雄	都城市	工藤 裕弘	西臼杵郡	高橋 一雄	児湯郡
	Eコース		内田 邦雄	串間市	川野 次夫	延岡市	柿野 信雄	児湯郡
サーフィン	ウインメンミックス		芳田 花瑚	宮崎市	小林 真由美	日南市・都城市	陣 真夏海	宮崎市
	ショート35歳以上		原田 光	延岡市	島田 稔也	延岡市	加藤 栄作	日向市
	ショート34歳以下		平坂 光遵	日向市	山田 鈴太	宮崎市	村田 翔悟	延岡市
	ロング		井上 誠	宮崎市	寺田 翔太郎	日南市・都城市	鳥原 志保	宮崎市

令和元年度みやざき県民総合スポーツ祭 陸上競技・大会新記録

No	性別	種目	区分	氏名	所属	記録
1	男子A	走幅跳	29歳以下	戸高 晋吾	都城市	7m57
2	男子A	走幅跳	29歳以下	村崎 秀	小林市	7m07
3	男子B	200m	30～34歳	大脇 健志	都城市	23秒33
4	男子B	砲丸投	30～34歳	新玉 宏司	延岡市	12m75
5	男子B	円盤投	30～34歳	新玉 宏司	延岡市	35m61
6	男子E	走幅跳	45～49歳	永松 幸一	都城市	5m60
7	男子J	走幅跳	70～74歳	藤井 晃治	日南市	4m35
8	女子I	100m	65歳以上	坂元 佐代美	都城市	16秒76
9	女子I	5km	65歳以上	木原 裕子	宮崎市	23分54秒
10	女子I	走幅跳	65歳以上	坂元 佐代美	都城市	3m35

令和元年度みやざき県民総合スポーツ祭 水泳競技・大会新記録

No	性別	種目	区分	氏名	所属	記録
1	男子	50m自由形	30歳以上	柄本 淳一	西都市	25秒45
2	男子	50m背泳ぎ	35歳以上	齋藤 豪	西臼杵郡	30秒37
3	男子	50m自由形	50歳以上	奥 隆充	宮崎市	28秒21
4	男子	200m メドレーリレー	75歳以上	清水 征信 浦川 照行 宮川 幹久 坂本 修	宮崎市	3分07秒98
5	男子	50m平泳ぎ	80歳以上	押川 義克	宮崎市	48秒72
6	女子	50m平泳ぎ	65歳以上	長友 純子	延岡市	47秒87
7	女子	50mバタフライ	65歳以上	赤星 さみ子	延岡市	41秒87
8	女子	50m背泳ぎ	70歳以上	林 妙子	延岡市	43秒29
9	女子	50m背泳ぎ	70歳以上	永野 和子	宮崎市	46秒92

第10回宮崎チャレンジマッチ バドミントン競技大会

第10回宮崎チャレンジマッチ「バドミントン競技」が宮崎日日新聞社・MRT 宮崎放送・UMK テレビ宮崎・県教育委員会・県体育協会の主催で6月22日(土)、23日(日)の2日間にわたり、宮崎市総合体育館にて開催されました。

男子招待チームは大阪府の東大阪大学柏原高校でした。学校対抗戦では全国総体準優勝2回、全国選抜大会では優勝2回、個人戦でも優勝者を多く出すなど、全国屈指の強豪校であり、現日本代表選手の中にも柏原高校出身選手がいます。

女子は男子と同じ大阪府から四天王寺高校を招待しました。北京オリンピックや全日本で、最近ではメディアでも活躍する小椋久美子さん(潮田玲子さんとのペアでオグシオと呼ばれた)を輩出した学校であり、全国総体でも学校対抗戦で優勝、個人戦でもトップ選手を多く出している学校です。

6月22日(土)

今回はバドミントン教室の講師として、直前の全日本実業団大会で日本一にも輝いた「くまもと再春館製薬所」のバドミントンチームの監督・コーチ・選手の方々に来ていただきました。ロンドンオリンピック銀メダリストの垣岩令佳コーチをはじめ、全日本のトップクラスの実績を持ったコーチ陣がそろい、大変貴重な時間を過ごすことができました。垣岩コーチが持参されたロンドンオリンピックの銀メダルを実際に手に取った子どもたちからは「うわー重たい」、「すごいなあ」などの感想が聞こえました。この子どもたちに少しでもオリンピックを目指してほしいと感じました。今回の教室参加者は小中学生の県強化指定選手約110名で、池田雄一監督を中心とした各コーチから10コートにわかれ、きめ細かな指導をしていただきました。終わりには交流試合ということで、参加した110名の中から抽選で選ばれた選手達がコーチ・選手に挑んでいきました。会場を盛り上げるプレーも多く見られ、試合をした選手はもちろん、見ていた他の選手や保護者、観客にとっても貴重な経験になりました。

6月23日(日)

開会式セレモニー後、特別に設置された試合会場にて宮崎選抜対招待校の対戦が始まりました。会場には多くの方が来場され、最終的には約1,400人が観戦するという素晴らしい環境を作っていただきました。そんな緊張感を感じながら選手達は精一杯の試合を展開しました。

試合形式は団体戦で、ダブルスーシングルスーシングルスという国体と同じ形式で行いました。今回は特別に2マッチ先取で終わりではなく、最後まで試合を続けるという形式で行いました。

男子は平成30年度全国選抜大会で準優勝した小川航汰・樋口稜馬ペア(日章学園)と同年度全日本ジュニアで3位の山下蒼羽・寺田浩太郎ペア(柏原)の対戦でした。両ペアとも全国トップレベルということもあり、息をのむ展開の中、187cmの山下選手が打ち下ろすスマッシュを起点にゲームを作られ、ファイナルゲームになるも最終的には日章学園ペアが敗退してしまいました。その後のシングルスでは池田大将選手

(日章学園)が平成30年度全日本ジュニアで3位、全国選抜ベスト8の高橋洸士選手(柏原)に挑みましたが、序盤こそ得意のスマッシュで得点を重ねたものの2ゲーム目ではしっかりと対応されてストレートで敗退しました。最後は小川選手が山下選手と対戦し、長身で打点の高いスマッシュを打たせないように気をつけながら、自分の展開に持って行くゲーム運びでストレートで勝利しましたが、トータル1対2で宮崎選抜の敗退となりました。

女子は全国での実績が特になく、全ての面において格上の相手に挑戦する形となりました。ダブルスは県内で優勝を重ねる宮崎愛弓・一ノ瀬遥ペア(宮崎商業)が平成30年度全国選抜大会ダブルスでベスト8の三輪音巴・兒玉亜依ペア(四天王寺)との対戦となりました。プレイの組み立て方でゲームを有利に運ぼうとする宮崎・一ノ瀬ペアに対し、三輪・兒玉ペアは攻撃的な展開で自分たちの流れに持って行こうとするスタイルを取ってきました。少しずつ守りの壁を崩された宮崎・一ノ瀬ペアは思い通りのプレーをさせてもらえずストレートで敗退しました。次のシングルスでは奥山楓月選手(日章学園)と徳岡梨々香選手(四天王寺)が対戦しました。ラリーの中で自分の流れを掴みたい奥山選手でしたが、ゲームの主導権を相手から奪うことができずに敗退しました。最後に出場した三嶋菜桜選手(聖心ウルスラ学園)は、相手のラリーにしっかり耐えながら攻撃のチャンスを見極め、得意のカットで相手を崩したり、得点に結びつける状況を作ったりとゲームの流れ、会場の雰囲気を引き寄せるプレーをすることができ、ゲームカウント2対1で勝利することができました。トータルでは1対2で宮崎選抜は敗戦しました。

大観衆の前で試合をするという普段ではない状況の中で緊張感のある試合ができたことは勝敗に関係なく、双方にとりとても良い経験になったのではないかと思います。告知から含めて、この大会に向けての関係機関の力の入れようは想像以上でした。

大会をご支援いただいた協賛各社等の皆様、多くの県民の皆様に心から感謝申し上げます。



大会結果

男子の部

優勝 東大阪大学柏原高等学校
(大阪府)

準優勝 宮崎選抜

女子の部

優勝 四天王寺高等学校
(大阪府)

準優勝 宮崎選抜



スポーツ少年団便り



第55回 宮崎県スポーツ少年団中央大会



第55回宮崎県スポーツ少年団中央大会は、6月30日(日) KIRISHIMA ツブキ武道館にて総合開会式を開催しました。競技では KIRISHIMA ヤマザクラ宮崎県総合運動公園をメイン会場に2市4町(宮崎市・日南市・綾町・国富町・門川町・高鍋町)で6月23日～7月20日の期間、参加3,162名の団員が18競技で熱戦を繰り広げました。



総合開会式 (KIRISHIMA ツブキ武道館)



軟式野球 (生目の杜運動公園)



サッカー (県総合運動公園 運動広場)



ミニバスケットボール (綾てるはドーム)



バドミントン (高鍋町総合体育館)



剣道 (KIRISHIMA ツブキ武道館)

第55回宮崎県スポーツ少年団中央大会

【No. 1】

剣道競技				
種目	1位	2位	3位	3位
小学生男子	朱雀館道場 【宮崎】	都城西剣友 【都城】	佐藤道場 【延岡】	陵武館 【宮崎】
小学生女子	宮崎神武館 【宮崎】	佐藤道場 【延岡】	上長飯剣友 【都城】	
中学生男子	西米良中 【西都・児湯】	高千穂第2スポーツ 【高千穂】	稲門館 【延岡】	北辰館 【宮崎】
中学生女子	宮崎神武館 【宮崎】	蒼龍館 【西都・児湯】	都城剣友 【都城】	陵武館 【宮崎】
柔道競技				
種目	1位	2位	3位	3位
小学4年生	高鍋警察署 【西都・児湯】	西都警察署少年柔道 【西都・児湯】	柔技館 【都城・北諸県】	都城武道館 【都城・北諸県】
小学5年生	柔技館 【都城・北諸県】	都城武道館 【都城・北諸県】	高岡天楼館 【宮崎】	宮崎地区柔道教室 【宮崎】
小学6年生	柔技館 【都城・北諸県】	門川柔道 【日向・東臼杵】	都城武道館 【都城・北諸県】	柔技館 【都城・北諸県】
中学生男子	西都警察署少年柔道 【西都・児湯】	西都警察署少年柔道 【西都・児湯】	清武柔道 【宮崎】	宮崎地区柔道教室 【宮崎】
中学生女子	誠柔館 【日向・東臼杵】	西都・新富合同 【西都・児湯】		
バドミントン競技				
種目	1位	2位	3位	3位
小学生 Aブロック	西池ジュニア 【宮崎】	国富スマッシュA 【東諸県】	妻南小バドミントンA 【西都・児湯】	三股バードウィングB 【都城・北諸県】
小学生 Bブロック	妻北ジュニアA 【西都・児湯】	小松台ホワイトジュニア 【宮崎】	田野バドミントンA 【宮崎】	しおみキャッツB 【宮崎】
中学生 Cブロック	高鍋女子A 【西都・児湯】	高鍋男子 【西都・児湯】	高岡バドミントンA 【宮崎】	
バレーボール競技				
種目	1位	2位	3位	3位
男子	くにとみJVC 【宮崎】	SAKURA排球 【日南・串間】	倉岡男子 【宮崎】	坂本バレー 【西臼杵】
女子 Aブロック	延小 【延岡】	高岡少女バレー 【宮崎市】	安久少女バレー 【都城】	都城西少女 【都城】
女子 Bブロック	大王少女バレー 【都城・北諸県】	小林レインボーJr. 【小林】	田原 【高千穂】	広瀬クラブ女子 【宮崎市】

第55回宮崎県スポーツ少年団中央大会

【No. 2】

サッカー競技					
種目	1位		2位		3位
Aパート	桜FC 【日南・串間】		GLANZ FC 宮崎 【西都・児湯】		綾錦原 【東諸県】
Bパート	恒久 【宮崎市】		宮崎 【宮崎】		黒潮 【延岡】
ミニバスケットボール競技					
種目	1位		2位		3位
男子	Aトーナメント	三股西 【都城・北諸県】	櫛 【宮崎】		
	Bトーナメント	江南 【宮崎】	綾 【東諸県】		
	Cリーグ	庄内 【都城・北諸県】	飫肥 【日南・串間】		
女子	Dトーナメント	小林 【西諸県】	飫肥 【日南・串間】		
	Eトーナメント	日知屋 【日向・東臼杵】	大淀 【宮崎】		
	Fトーナメント	日向富高 【日向・東臼杵】	清武 【宮崎】		
ソフトボール競技					
種目	1位	2位	3位	3位	
Aパート	広瀬西ソフトボール 【宮崎】	門川ホワイトバッファローズ 【日向・東臼杵】	田野スカイボーイ 【宮崎】	本郷少STRR.S 【宮崎】	
Bパート	西池隼 【宮崎】	白藤スポーツ 【宮崎】	大塚フレンズ 【宮崎】	那珂ソフト 【宮崎】	
軟式野球競技					
種目	1位	2位	3位		
E組	那珂ライオンズ 【宮崎】	山田野球スポーツ 【都城・北諸県】	細野&加久藤野球スポーツ 【西諸県】		
W組	北方少年野球スポーツ 【延岡】	加納レンジャーズ 【宮崎】	上小ファイターズ 【都城・北諸県】		
B組	中央少年野球 【日南・串間】	綾ヤンキース 【東諸県】	日向ベアーズ 【日向・東臼杵】		
C組	梅北球友スポーツ 【都城・北諸県】	都農少年野球クラブ 【西都・児湯】	宮崎SUNSベースボール 【宮崎】		
ハンドボール競技					
種目	1位	2位	3位		
男子の部	小林 【西諸県】	宮崎 【宮崎】	三松 【西諸県】		
女子の部	三松 【西諸県】	小林 【西諸県】	川東 【都城・北諸県】		
ジュニアA	小林 【西諸県】				
ジュニアB	都城 【都城・北諸県】				

第55回宮崎県スポーツ少年団中央大会(陸上競技I)

【No. 3】

陸上競技					
	種目	1位	2位	3位	
陸上競技 【男子】	6年 100m	鬼束 康平 (13秒61) 【西都陸上】	小田 幸希 (14秒10) 【西池ジュニア】	川越由宇羽 (14秒11) 【新富陸上】	
	6年 1000m	立花 祐介 (3分12秒06) 【MSK.s c】	矢野 徳斗 (3分14秒31) 【MSK.s c】	椎木 諒 (3分17秒65) 【本郷アスリート】	
	5年 100m	高城 昊紀 (14秒19) 【宮崎西陸上】	高妻優太郎(14秒66) 【西池ジュニア】	小藺 脩磨 (14秒73) 【小林Jrアスリート】	
	5年 1000m	宮原垂瑠斗 (3分24秒85) 【宮崎西陸上】	福島 諒人 (3分29秒69) 【宮崎西陸上】	木場 瑛仁 (3分30秒40) 【本郷アスリート】	
	4年 100m	志水 泰史 (14秒79) 【細野コスモスJr】	脇田 蓮矢 (14秒99) 【小林Jrアスリート】	続 豪流 (15秒64) 【延岡ジュニア】	
	5・6年 80m H	山下 心琉(6) (13秒45) 【小林Jrアスリート】	中竹 優光(6) (16秒17) 【川南リトルランナーズ】	田中 滉久(6) (16秒72) 【日後谷陸上】	
	5・6年 4×100m R	【西池ジュニアA】(55秒54) 原田龍之介(6)原田 悠大(6) 鈴木俊太郎(6)小田 幸希(6)	【延岡ジュニアA】(55秒97) 佐藤 琉樹(5)黒木 新太(6) 内田 竜誓(6)山崎 歩夢(6)	【小林Jrアスリート】(56秒25) 西 蒼志(5)小藺 脩磨(5) 脇田 陽斗(6)山下 心琉(6)	
	4年以下 4×100m R	【延岡ジュニアA】(1分00秒62) 在原 旺我(4)続 豪流(4) 遠田 航平(4)甲斐 響葵(4)	【小林JrアスリートA】(1分02秒36) 小河内優駿(3)富満 丈積(4) 肥後 知里(4)脇田 蓮矢(4)	【細野コスモスJr】(1分02秒76) 内村 凌(4)今村洸士郎(4) 園田 崇晃(4)志水 泰史(4)	
	3年 80m	高城 悠樹 (12秒88) 【宮崎西陸上】	小河内優駿 (12秒90) 【小林Jrアスリート】	柳田 大晴 (13秒07) 【西池ジュニア】	
	2年 60m	石村 悠琉 (10秒70) 【宮崎西陸上】	中野 翔琉 (10秒87) 【日南ACジュニア】	2位 窪田 壮汰 (10秒87) 【西池ジュニア】	
	1年 60m	河島 未来 (11秒56) 【小林Jrアスリート】	甲斐 吏一 (11秒80) 【宮崎西陸上】	江川 来翔 (12秒41) 【ななつばえ陸上】	
	中学生 100m	小城 健心(2) (12秒82) 【串間陸上】	眞那田 陸(2) (13秒03) 【ななつばえ陸上】	松竹 大地(2) (13秒62) 【串間陸上】	
	中学生 800m	清 真優(2) (2分19秒68) 【新光陸上】	後藤 玄樹(1) (2分24秒40) 【MSJ.SC】	小玉健志郎(2) (2分24秒74) 【新光陸上】	
	6年 走幅跳	内田 竜誓 (4m41cm) 【延岡ジュニア】	仁木 凜翔 (4m20cm) 【日南ACジュニア】	田中 里音 (3m97cm) 【日南ACジュニア】	
	5年 走幅跳	松岡 洸我 (4m35cm) 【ななつばえ陸上】	森田 雄太 (3m79cm) 【川南リトルランナーズ】	山下 純平 (3m67cm) 【小林Jrアスリート】	
	5・6年 走高跳	富浦龍之介(6) (1m27cm) 【ななつばえ陸上】	山本 滉大(6) (1m21cm) 【ななつばえ陸上】	橋本愛珠斗(6) (1m18cm) 【延岡ジュニア】	
	中学生 走幅跳	眞那田 陸(2) (5m28cm) 【ななつばえ陸上】			
	陸上競技 【女子】	6年 100m	在原 芽沙 (14秒05) 【延岡ジュニア】	小城 心結 (14秒45) 【串間陸上】	黒木 香凜 (14秒82) 【西池ジュニア】
		6年 800m	有田 彩乃 (2分26秒40) 【MSK.s c】	清 心咲 (2分28秒24) 【新光陸上】	五十嵐優花 (2分31秒90) 【MSK.s c】
5年 100m		赤星 未来 (14秒61) 【西池ジュニア】	門川 雅実 (14秒66) 【串間陸上】	柳田菜々子 (14秒82) 【西池ジュニア】	
5年 800m		清 海羽 (2分44秒11) 【新光陸上】	蛸原 和奏 (2分44秒14) 【西池ジュニア】	池田 芽生 (2分48秒67) 【小林Jrアスリート】	
4年 100m		村橋 百香 (15秒99) 【西池ジュニア】	田畑 李心 (16秒14) 【小林Jrアスリート】	郡 百伽 (16秒15) 【西池ジュニア】	

第55回宮崎県スポーツ少年団中央大会 (陸上競技Ⅱ・水泳Ⅰ)

【No. 4】

種目		1位	2位	3位	
陸上競技 【女子】	5・6年 80m H	田畑 李莉(6) (14秒94) 【小林Jrアスリート】	柳田 千奈(6) (15秒12) 【延岡ジュニア】	園田 伊織(6) (15秒65) 【細野コスモJr】	
	4×100m R	【延岡ジュニアA】(55秒78) 大窪明日香(6)松村 夢花(6) 戸松 瑚音(6)在原 芽沙(6)	【西池ジュニアA】(55秒49) 石村 美有(5)赤星 未来(5) 柳田菜々子(5)永野 礼華(6)	【日南ACジュニアA】(55秒94) 蛭原 桜羽(6)川崎弥菜心(6) 河上 愛子(6)渡辺 絢也(6)	
	4年以下 4×100m R	【宮水A】(1分02秒80) 甲斐 華蓮(4)甲斐 文葉(4) 戸田 凜(4)田崎 香澄(4)	【西池ジュニアA】(1分03秒51) 河野 月海(3)村橋 百香(4) 中島 和(3)郡 百伽(4)	【日南ACジュニアA】(1分03秒95) 岡本 愛理(4)笠原菜奈未(4) 仁木 心羽(3)四月一日優芽(4)	
	3年 80m	河野 月海 (13秒24) 【西池ジュニア】	田中 一花 (13秒54) 【宮崎西陸上】	河島 椿 (13秒67) 【小林Jrアスリート】	
	2年 60m	吉田 玲心 (10秒90) 【西池ジュニア】	肥田木琴葉 (11秒07) 【西都陸上】	平原 希果 (11秒15) 【日後谷陸上】	
	1年 60m	児玉 利愛 (11秒78) 【西池ジュニア】	佐伯倫奈子 (12秒33) 【宮崎西陸上】	尾崎 萌桜 (12秒49) 【串間陸上】	
	中学生 100m	川崎 愛心 (13秒98) 【串間陸上】	河野 景 (14秒29) 【串間陸上】	匹田 遥菜 (15秒20) 【串間陸上】	
	中学生 800m	河野 景(2分25秒47) 【串間陸上】	立花 舞 (2分34秒76) 【MSJ.SC】	松田しほり (2分58秒80) 【新光陸上】	
	6年 走幅跳	松村 夢花 (4m25cm) 【延岡ジュニア】	藤本 真綾 (3m57cm) 【宮水】	河野 円 (3m56cm) 【川南リトルナース】	
	5年 走幅跳	神田みなみ (3m58cm) 【西池ジュニア】	河野みずき (3m14cm) 【細野コスモJr】	永友 茉奈 (3m11cm) 【川南リトルナース】	
	5・6年 走高跳	安楽 早織 (1m18cm) 【日後谷陸上】	坂元 凜 (1m18) 【日後谷陸上】	竹井 育海(5) (1m10) 【ななつばえ陸上】	
	中学生 走高跳	川崎 愛心(3) (4 m 3 7 cm) 【串間陸上】	匹田 遥菜(2) (4 m 3 6) 【串間陸上】		
	水泳競技				
水泳競技 【男子】	自由形	中学生 100m	齋藤 天斗 (1分05秒34) 【石崎浜教泳】		
		中学生 200m	齋藤 天斗 (2分17秒16) 【石崎浜教泳】		
		4~6年 50m	池田 凌侑 (40秒37) 【南水研】	田中正満郎 (54秒50) 【南水研】	
	背泳ぎ	1~3年 50m	畠中 健 (53秒69) 【南水研】		
		4~6年 50m	渡会 清将 (37秒24) 【田野水泳】		
		4~6年 100m	渡会 清将 (1分23秒70) 【田野水泳】		
		1~3年 50m	畠中 健 (1分03秒54) 【南水研】		

第55回宮崎県スポーツ少年団中央大会(水泳Ⅱ)

【No. 5】

種目		1位	2位	3位	
水泳競技 【男子】	平泳ぎ	中学生 小島 輝龍 (1分44秒83) 【田野水泳】			
		100m			
		中学生 小島 輝龍 (3分40秒863) 【田野水泳】			
		200m			
	4~6年	50m 上原 千博 (46秒10) 【田野水泳】	池田 凌侑④ (53秒45) 【南水研】		
		100m 上原 千博 (1分43秒14) 【田野水泳】			
	バタフライ	中学生 原田 光士朗 (2分34秒05) 【石崎浜教泳】			
		200m			
		4~6年 仲田 裕信 (39秒62) 【田野水泳】			
	100m	4~6年 仲田 裕信 (1分34秒49) 【田野水泳】			
100m					
中学200m 個人メドレー	原田 光士朗 (2分40秒44) 【石崎浜教泳】				
自由形	1~3年	50m 池田 柚希② (42秒42) 【南水研】	小島 心美 (46秒75) 【田野水泳】	松浦 笑那 (53秒21) 【南水研】	
		50m			
	4~6年	50m 野崎 ひかり (34秒87) 【南水研】	門脇 美翔 (38秒87) 【田野水泳】	齋藤 あおい (39秒71) 【石崎浜教泳】	
		100m 門脇 美翔 (1分22秒59) 【田野水泳】	齋藤 あおい(1分22秒99) 【石崎浜教泳】	小島 華恋 (1分45秒76) 【田野水泳】	
	4~6年	50m 渡邊 胡音 (58秒65) 【南水研】	松浦 渚笑 (1分00秒02) 【南水研】	児玉 陽世 (1分18秒39) 【D佐土原S】	
		100m			
	1~3年	50m 矢野 友莉香 (1分20秒89) 【D佐土原S】	桑畑 乃彩 (1分44秒74) 【D佐土原S】		
		50m			
	平泳ぎ	中学生	100m 日高 咲 (1分38秒45) 【田野水泳】	松山 結奈 (1分39秒82) 【田野水泳】	
			200m 日高 咲 (3分30秒30) 【田野水泳】	松山 結奈 (3分33秒15) 【田野水泳】	
1~3年		50m 池田 柚希 (58秒30) 【南水研】			
		50m 木山 香里 (45秒95) 【石崎浜教泳】	井手上 紗也 (55秒85) 【D佐土原S】	宮下 陽向 (1分04秒22) 【南水研】	
4~6年		100m 木山 香里 (1分35秒31) 【石崎浜教泳】			
		100m			

第55回宮崎県スポーツ少年団中央大会 (水泳Ⅲ・なぎなた・テニス・卓球) 【No. 6】

種目		1位	2位	3位
水泳競技	バ 1~3年 50m	松浦 笑那 (1分09秒63) 【南水研】		
	夕 4~6年 50m	野崎ひかり④ (41秒44) 【南水研】		
〔女子〕	4~6年200m メドレーR	【南水研】 (3分25秒90) 松浦、池田、野崎、宮下		
	4~6年 200mリレー	【南水研】 (2分57秒83) 宮下、松浦、池田、野崎	【田野水泳A】 (3分25秒78) 小島、小島、橋上、門脇	【田野水泳B】 (4分11秒99) 渡会、松山、松山、小島

なぎなた競技

種目		1位	2位	3位
演技	小 しかけ 中 応じ	清水くれあ 中窪 光子 【宮崎】	中尾 百伽 伊藤 稀琳 【清武】	北林 葵 佐賀美月 【清武】
	高 しかけ 校 応じ	徳地 優花 山口 滯夏 【清武】	川添 郷香 東篠 拓音 【清武】	後藤 江里 鳥越 沙莉 【清武】
試合	小中学生	中尾 百伽 【清武】	伊藤 稀琳 【清武】	北林 葵 【清武】
	高校生	鳥越 沙莉 【清武】	川越 音羽 【ひむか】	重信 瞳子 【清武】

テニス競技

種目	1位	2位	3位	3位
中学男子A	富田 悠人 【清武J r.】	古海 悠 【小林J r.】	高田圭介 【えびのジュニア】	
中学女子A	上野 楓 【小林J r.】	松坂 はな 【えびのジュニア】	井上 妃菜 【日南TCジュニア】	
中学女子B	中武宏士朗 【清武J r.】	西岡 寛眞 【清武J r.】	福元 雅弥 【清武J r.】	
5・6年A	徳丸 直希 【えびのジュニア】	松坂 奏志郎 【えびのジュニア】	有木悠真 【えびのジュニア】	今吉優斗 【清武J r.】
4年以下A	川崎 蓮 【えびのジュニア】	1位 浅尾 健心 【日南TCジュニア】	山下蒼生 【えびのジュニア】	藤田翔生 【清武J r.】
4年以下B	宮田 權翔 【日南TCジュニア】	疋田 敦翔 【清武J r.】	谷口琴音 【日南TCジュニア】	井手日奈子 【日南TCジュニア】
レッドボール	富岡 明瀬 【えびのジュニア】	温水 悠真 【小林J r.】	眞方煌河 【小林J r.】	眞方璃奈 【小林J r.】

卓球競技

種目		1位	2位	3位
男子	小学高シングルス	橋口 千紘 【門拓】	三浦 伶 【門拓】	柳田 沙弥 【門拓】
	小学低シングルス	河野 瑛太 【門拓】	長渡 陽 【門拓】	甲斐 雄大 【門拓】
	中学生シングルス	黒木 大遥 【門拓】	河野 晃也 【門拓】	沓名 倅寛 【門拓】
	中学生ダブルス	黒木 大遥 沓名 倅寛 【門拓】	柳田 伶 甲斐 健太 【門拓】	河野 晃也 三浦 大輝 【門拓】
女子	小学高シングルス	甲斐 凜子 【T-ONE卓球】		
	小学低シングルス	吉田 永愛 【門拓】	戸高 朱音 【門拓】	吉田 瑠菜 【門拓】

第55回宮崎県スポーツ少年団中央大会 (全日本空手道・ソフトテニス)

【No. 7】

全日本空手道競技										
種目	1位		2位		3位		3位		3位	
組手の部	男子	小1	鶴田 柊	新富和道会	河野 琉伍	新富和道会	有馬 蓮惺	紘徳館	甲斐 大華	高千穂松濤館
		小2	津澤 玲桜	心道会	鶴田 粋	新富和道会	富永 泰生	新富和道会	松山 葵	心道会
		小3	南 仁	南空会	政岡 鳳雅	新富和道会	川原 丈侍	新富和道会	吉川 竜心	新富和道会
		小4	牧野 遼稀	新富和道会	那須 奨磨	新富和道会	鶴田 絆	新富和道会	松永 睦生	心道会
		小5	脇 大翔	緑勝会	堀之内 亮人	優和館	城 将	緑勝会	小林 悠斗	緑勝会
		小6	岩切 遥	南空会	池田 仁太	南空会	藤原 昂生	新富和道会	瀬戸口 蒼真	優和館
		中1	平田 奨英	緑勝会	川原 七音	新富和道会	山本 雅月	新富和道会	黒木 煌生	緑勝会
	中2・3	鹿島 大樹	征柔館	黒木 星矢	緑勝会	橋口 羚舞	順武館	河野 鉄笙	緑勝会	
	女子	小1	浜田 暖空	心武会	宇都 桜來	心道会	都原 日茉莉	至空塾	後藤 鈴音	至空塾
		小2	黒木 亜衣奈	緑勝会	吉田 愛	緑勝会	那須 夢夏	新富和道会	黒木 悠楽	緑勝会
		小3	牧野 瑞葵	新富和道会	河野 梨桜	緑勝会	松田 梨花	緑勝会	本田 明日俐	松濤塾
		小4	川路 仁幸	新富和道会	岩切 紅	南空会	宇都 心陽	心道会	河野 愛子	心道会
		小5	永山 凜桜	新富和道会	吉村 茉奈	緑勝会	西田 桜和	同心館宮崎	堀地 杏樹	南空会
		小6	落合 琴乃	南空会	堀之内 玲奈	優和館	平島 心結	南空会	坂本 朋佳	高千穂松濤館
中1		新藤 瞳月	新富和道会	高松 留朱	新富和道会	北別府 桜彩	真幸会	吉村 栞奈	緑勝会	
中2・3	花車 美空	新富和道会	岩切 雫	南空会	池田 光希	南空会	浜辺 愛唯	心道会		
形の部	男子	小1	有馬 蓮惺	紘徳館	鶴田 柊	新富和道会	西 泰成	真幸会	小島 諒丸	紘徳館
		小2	戸高 桜士郎	高千穂松濤館	柳澤 真輝	士濤館	勝井 勝平太	宮崎松濤館	甲斐 勇希	松濤塾
		小3	渡部 尋	南空会	中城 健仁	宮崎征柔館	甲斐 亮甫	士濤館	谷 聡二郎	誠道館
		小4	上ノ町 鴻太	宮崎征柔館	小屋敷 哩仁	真幸会	丸山 大翔	松濤塾	谷 耀志郎	誠道館
		小5	赤木 央輝	士濤館	柳澤 鳳真	士濤館	堀之内 亮人	優和館	江藤 拓海	順武館
		小6	浅野 芳昂	宮崎征柔館	岩切 遥	南空会	藤原 昂生	新富和道会	池田 仁太	南空会
		中学生	井崎 安奏	心道会	森田 陸斗	宮崎征柔館	天野 聖也	同心館東郷	山之口 獅佑	真幸会
	女子	小1	堀口 芹愛	緑勝会	後藤 鈴音	至空塾	堀田 藍里	誠道館	浜田 暖空	心武会
		小2	荒木 琉愛	心道会	川野 莉瑚	同心館東郷	那須 夢夏	新富和道会	鳥取部 有加	松濤塾
		小3	本田 明日俐	松濤塾	松田 梨花	緑勝会	甲斐 杏華	高千穂松濤館	瀬戸口 眞綾	優和館
		小4	宇戸田 愛姫	士濤館	河野 愛子	心道会	川路 仁幸	新富和道会	岩切 紅	南空会
		小5	吉村 茉奈	緑勝会	黒木 美衣奈	緑勝会	堀地 杏樹	南空会	永山 凜桜	新富和道会
		小6	落合 琴乃	南空会	平島 心結	南空会	坂本 朋佳	高千穂松濤館	織田 江梨衣	南空会
		中学生	木屋尾 春菜	新富和道会	渡辺 陽菜	同心館都農	新屋 瑠姫	真幸会	岩切 雫	南空会
ソフトテニス競技										
種目	1位		2位		3位		3位		3位	
中学生以上	黒木虹之翼	河野あかり	富田 幸喜	中西 理奈	黒木優貴恵	金丸 亮二				
	【川南JSCT】		【スターファミリーズ】		【川南JSCT】					
男子5・6年	増田 汰一	大前 幸輝	福岡 大河	安藤 悠史	島崎 凜	酒井 陽大	安藤 友哉	安藤 匡人		
	【スターキッズ】		【飢肥ジュニア】	【スターキッズ】	【宮崎ジュニア】		【清武ジュニア】			
女子5・6年A	三枝 美葵	鶴丸 梨穂	室井 陽苗	大山莉里華	有馬 心宙	結城 和華	鈴木 心暖	戒原真理子		
	【清武ジュニア】		【スターキッズ】		【スターキッズ】		【飢肥ジュニア】			
男子5・6年B	白崎 隼也	濱田 裕真	福田 悠人	東 馳緯	山下 遼之	山下 尚之	藤代 隼也	濱田 裕真		
	【清武ジュニア】		【スターキッズ】		【都城スマイル】		【清武ジュニア】			
女子5・6年B	後田 倫希	星原ほのか	岩切 万奈	金丸 実生	森 花夏	川崎 愛音	内戸保 晏	松原 佑月		
	【都城スマイル】		【清武ジュニア】		【飢肥ジュニア】		【都城キロロ】			
男子4年以下	甲斐 敬大	坂元 海夢	綿田 明真	黒木 蓮央	平島 蓮	平島 快	安部 暖人	大井手悠人		
	【東郷ジュニア】		【清武ジュニア】		【都城スマイル】		【清武ジュニア】			
女子4年以下	瀬戸口 栞	東 柚芭	河野 ユウ	大山 萌衣	稲田 麻央	武田 琉海	鎌田 琉生	林 美羽		
	【スターキッズ】		【川南JSCT】		【木城ジュニア】		【清武ジュニア】			

第55回宮崎県スポーツ少年団中央大会 (少林寺拳法・少林寺流空手道)

[No. 8]

少林寺拳法競技					
種目	1位		2位		3位
単 独 演 武	見習い~4級	津曲 にご 【三股】	服部 優樹 【延岡西階】	渡邊 陽太 【延岡西階】	
	3級~1級	岩切 千怜 【延岡恒富】	土屋 有叶 【都城妻ヶ丘】		
	中学生男子	朝倉 仁 【三股】	海老原翔太 【都城妻ヶ丘】	小玉 凌士 【都城妻ヶ丘】	
	中学生女子	田中 雫 【都城妻ヶ丘】	坂井 和帆 【高鍋】	里岡 莉奈 【高崎】	
組 演 武 (規 定)	見習い~7級	福田 勇 渋田 姫彩 【三股】	富松 勇磨 柴田 聖矢 【三股】	道久 瑛斗 吉田 蓮 【三股】	
	6級	荒場 詩 立山 ゆい 【高崎】	岩元 彩花 桑畑 眞之介 【都城妻ヶ丘】	三好 絆 中竹 咲優 【都城妻ヶ丘】	
	5級	丸山 慶大 清水 慈英 【高原】			
	4級	水久保昊臥 水久保昊祁 【三股】	今村 晴輝 佐藤 太郎 【高崎】 【高原】	金井 柊大 佐藤 快音 【延岡恒富】	
	3級	徳丸 裕太 渋田 ひまり 【都城妻ヶ丘】 【三股】	水谷 温仁 セラサンフェリン海 【宮崎青島】	早川 仁 永井 泰尊 【高崎】	
	2級	立山 りの 吉岡 憧成 【高崎】	長友 彩音 小川 奈美 【宮崎青島】		
	1級	興梠 光咲 淡路 幸大 【延岡恒富】	岩元 有澄 丸山 僚大 【都城妻ヶ丘】		
組 演 武 (自 由)	小学生有段				
	中学男子	小玉 豊 水久保快旺 【都城妻ヶ丘】 【三股】	長野 理空 磯野 誠也 【延岡恒富】	小玉 侍勇 丸山 隆平 【都城妻ヶ丘】	
	中学女子	小玉玲衣奈 小玉 智穂 【都城妻ヶ丘】	荒場 空 岩崎 聖 【高崎】		
団 体 演 武	見習い~4級	【都城妻ヶ丘・三股】		【都城妻ヶ丘・三股】	
	3級~	三好 絆 他7名		川崎 優之心 他5名	
	小学生有段	【都城妻ヶ丘・三股】		津曲 にご 他7名	
	中学生男子	岩元 有澄 他7名 小玉 豊 他5名		立山 りの 他5名	
中学生女子	【都城妻ヶ丘・高崎・高鍋】				
		小玉玲衣奈 他5名		岩切 千怜 他5名	
少林寺流空手道競技					
種目	1位		2位		3位
小学3級以下	田島 美彩 【野尻】	富満 果帆 【小林南】			
小学2級以上	田島 昊 【野尻】	田島 有彩 【野尻】	勝吉野々花 【野尻】		
中学生	江藤 凱斗 【野尻】	寺師 奏大 【野尻】	勝吉 虹斗 【野尻】		



目指せ! TOKYO オリンピック

原 希 美 選手

競技種目 / ハンドボール

所 属 / 三重バイオレットアイリス

出 身 / 宮崎県 延岡市

出身校 / 延岡市立延岡東小学校⇒延岡市立延岡中学校
⇒宮崎学園高等学校⇒日本体育大学

競技実績 / 2018 ジャカルタアジア競技大会 銅メダル
2018 アジア選手権大会熊本大会 銀メダル
2013 日本ハンドボールリーグ最優秀新人賞

女子ハンドボールおりひめ Japan 主将として

2020 東京オリンピックでの活躍が期待されています。

《本人写真中央》

事務局 原選手は出身校である宮崎学園高校時代もU-16の代表として選ばれていらっしゃると思いますが、ハンドボールを始めたきっかけをお聞かせください。

原選手 小学校の頃2歳上の姉がハンドボールをやっていて、おもしろそうだなと思ったのがきっかけで姉と同じスポーツ少年団に入り、ハンドボールを始めました。

事務局 そんなハンドボールの魅力とはなんですか。

原選手 ハンドボールの魅力は、攻守の切り替えが早く身体接触が激しくハードなところですね！あとは、チームスポーツならではの、一つの喜び、悔しさを仲間とともに共有できることです。

事務局 高校時代のハンドボールを通しての思い出をお聞かせください。

原選手 高校の時の思い出は、たく

さんブランドを走ったことです。走らされたこと！(^o^) 全国で勝つために無我夢中でハンドボールに3年間を注ぎました。

事務局 原さんは、現在、女子ハンドボールおりひめJapanの主将として東京2020に向けて国民の期待を一身に受けてご活躍中ですが、9ヶ月後となった東京オリンピックへ向けての目標、課題等をお聞かせください。

原選手 東京オリンピックの目標はメダルを獲ることです。44年ぶりのオリンピック出場で、ハンドボールに注目してもらうチャンスなので結果を出したいと思っています。そして、ハンドボールを見てくださる方々の心に残る試合をしたいとチーム全員が願っているところです。

事務局 最後に、宮崎でスポーツに取り組んでいる子供達にアドバイス、

メッセージをお聞かせください。

原選手 私は小学校の時からオリンピックを目標にやってきて、もうすぐ目標が叶おうとしています。皆さんも自分自身が目指したい、こうなりたいなどの目標を掲げて頑張ってもらいたいと思います。また、スポーツをできている、楽しんでいるという環境に感謝して、仲間を大切にしてスポーツを楽しんでください。

事務局 オリンピックでのご活躍を107万宮崎県民が心より応援しています。ご協力ありがとうございました。



取材を終えて

東京2020に向けて、おりひめJapanの主将として国民の期待に応えるべく、必死に取り組んでいる毎日ではなかろうと拝察いたしました。2020年7月25日に開幕するハンドボール競技の活躍を心からお祈りいたします。

スポーツ医・科学委員会便り

スポーツと歯

日本スポーツ協会公認スポーツデンティスト 副島 和久

巷間ではスポーツと歯の関係についてあまり関心がもたれていませんが、歯と口が身体機能に影響していることがわかってきました。そのいくつかについてご紹介します。

虫歯は細菌感染症で、虫歯の原因菌が産生する酸によって歯が溶かされる疾患です。小学生に対する研究では、虫歯の数の少ない児童の方が50m走の成績が良く、ボール投げ、懸垂においても虫歯の少ない児童の方が優れた成績を収める傾向にありました(図1)。虫歯を放置すると歯の溶けた部分が拡大し、歯の喪失につながります。歯が喪失すると少ない歯の本数で噛む力を支えることになり、強い力から歯やあごを守るため、脳の働きによって噛む力が低下させます。そのため、歯の本数が少なくなればなるほど噛む力は低下していきます。噛む力の大きさは全身の筋力と密接に関連していて、噛む力の大きさが大きい人ほど、全身の筋力が強い傾向にあります。強い筋力の発揮を要求される競技では歯の喪失によって噛む力を低下させないことが重要になります。

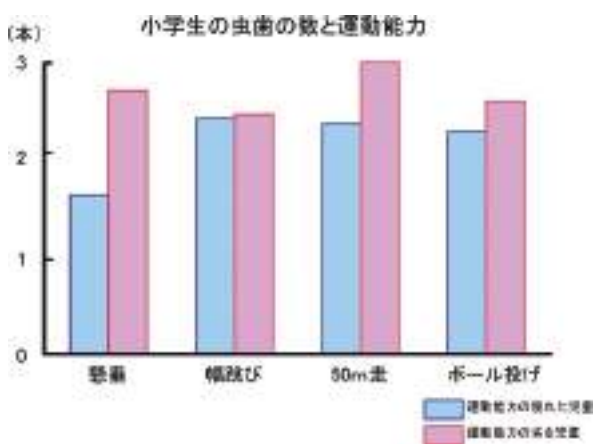


図1. 虫歯の数と運動能力

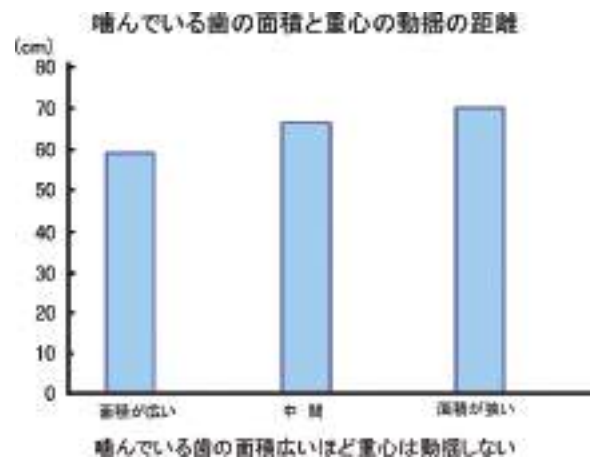


図2. 噛んでいる歯の面積と重心動揺

歯は体の重心にも影響しています。上と下の歯の当たっている面積の大きい人では重心の動揺が少なく(図2)、的を狙う競技で体のブレを防ぐのに優れています。かみ合わせも重心に影響します。かみ合わせのずれは、不正咬合だけでなく、虫歯、歯周病や外傷によって歯が喪失し、その状態を長期に放置した場合にも生じます。上の歯が前に出ている人は重心が前にずれ、下の歯が前に出ている人は重心が後ろにずれる傾向にあります(図3)。かみ合わせの左右のずれも重心のずれに影響し、水泳選手であごを横にずらして泳いでもらおうとあごをずらした方向に進行方向がずれていきます。このように、歯の当たっている面積やかみ合わせのずれは重心の動揺やずれに影響するため、歯並びかみ合わせの不正があれば、重心のずれを補正しながら競技する必要があります、ケガの発生が懸念されます。

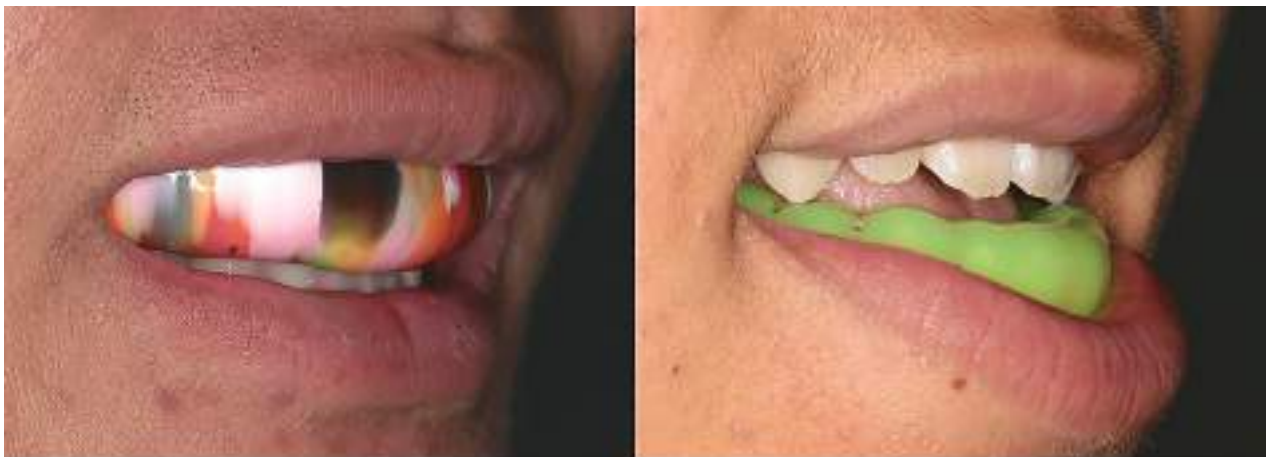


かみ合わせのずれと体の重心



図3. かみ合わせのずれと体の重心の位置

ラグビーやバスケットボールなど、歯にけがをしやすい競技もあります。歯を失うと競技のパフォーマンスに影響しますので、自分の口の形に合った外れにくいマウスガードを使用し（図4）、けがの予防に心がけてください。



通常のマウスガード 上あごに装着

受け口の人のマウスガード 下あごに装着

図4. 歯科医院で製作したカスタムメイドマウスガード



加盟団体便り バドミントン協会

夢の実現を目指して

【宮崎県バドミントン協会のあゆみ】

2020年の東京オリンピックでは全5種目でのメダル獲得が期待される日本のバドミントン競技。

本県でも、国体において、少年男子が2017年愛媛大会で2位、2019年茨城大会で4位となるなど、近年の活躍ぶりは全国からも大きな注目を集めています。今回、県体協より貴重な報告の機会をいただきましたので、本協会のあゆみや競技力向上への取り組み等をご紹介します。

本協会は、1955年(昭和30年)に設立し、翌年には県体協に加盟。国体には第11回大会から参加しております。協会発足当時は旭化成延岡支社と宮崎大学が主要なメンバーでしたが、徐々に県内各地域に競技が普及し、1970年には高体連に、1977年には中体連に専門部が設置されました。

また、各市町村でバドミントン教室が開催され、各地に少年団や家庭婦人、社会人のクラブが誕生し、競技の普及が進みました。

現在、少子化でチーム編成が難しくなっている競技もある中、バドミントンの競技人口は横ばいもしくは増加傾向にあります。2018年度末の県協会登録者数は、小学生375名、中学生1,394名、高校生1,402名、一般552名となっております。

【競技力の向上に向けて】

本県のバドミントンは、競技力となると長く低迷の時代が続きました。九州大会ではそこそこの結果を出せても、全国大会では1,2回戦で敗退という状況でした。

この状況を打破するには、小学生からの一貫し強化が必要と考え、2002年に県小学生連盟を発足させ、技術講習会や新規大会の開催、トップ選手の強化等をはじめました。重点的に強化する年代も小学5年生以下に絞り、2004年にはU-13を発足させ、毎月の強化練習や合宿を実施しました。

そして、2005年に、本県のこれまでの実績からは夢ともいえる「5年後の国体少年種別での入賞」を目標に、「JP5」を発足させました。

【MBAJP5の取り組み】

MBA JP5は、Miyazaki Badminton Association Junior Project5の略称で、宮崎県バドミントン協会の各々が協力・支援するジュニア育成プロジェクト

です。常に5年先の将来を見据えて、5つのカテゴリー(U-10・13・16・19・社会人)で課題を抽出し、全国上位入賞、国体での入賞を目指し、さらに、日本代表選手育成を目指すものです。

また、2026年に開催される、2巡目宮崎国スポにおけるターゲット世代の育成強化も兼ねております。現在、小学2年生から中学生までの各学年のトップ選手を対象に、定期的な強化練習や合宿、県外遠征等を実施しています。

JP5の初代メンバーには、現在、くまもと再春館製薬所バドミントンチームの渡邊達哉コーチがいます。渡邊コーチはシングルスで高校日本一、ダブルスで大学日本一となり、卒業後は実業団選手として活躍するとともに日本B代表にも選出され、県内の子供たちに宮崎で高校まで過ごしても日本一になれるということを証明してくれました。

その後も、ジュニア世代が九州大会や全国大会、国体等で優秀な成績を残し、全国からも強豪県の一つとして認知されることとなりました。

【今も、そしてこれからも】

2019年もジュニアを中心に全国レベルで活躍しています。日章学園高校の小川航汰・樋口稜馬選手が全国高校選抜でダブルス2位、全国総体で5位(小川選手はシングルスも5位)。また、宮崎南小学校の串間太政選手が全国小学生ABCバドミントン大会Cクラス(2年生以下)のシングルスで日本一に輝きました。さらに、第9回世界シニア大会で廣田彰選手(県体協副会長)が75歳以上シングルス銅メダル、同ダブルス3位など、小学生からシニアまで幅広い世代で活躍しています。

県バドミントン界の大きな夢「宮崎県からオリンピック選手」を目標に、今後とも総力戦でジュニア選手の育成・強化に取り組んでまいります。

【宮崎チャレンジマッチについて】

2016年リオデジャネイロオリンピックで女子ダブルスの高橋・松本選手が金メダルを獲得した後、男子シングルの桃田選手、男子ダブルスの園田・嘉村選手、女子シングルの奥原選手、山口選手、女子ダブルスの福島・廣田選手、永原・松本選手など数多くの選手が世界トップとして活躍し、来年の東京オリンピックに向けて日本のバドミントンはかつ

てない盛り上がりを見せています。

このような状況の中、記念すべき第10回宮崎チャレンジマッチに「バドミントン競技」が選ばれ、2019年6月22日(土)・23日(日)に、宮崎市総合体育館で開催されることとなりました。

初日は主にバドミントン教室で、実業団日本一でもある「くまもと再春館製薬所バドミントンチーム」の監督・コーチ・選手に講師を依頼し、宮崎県強化指定選手110名の指導をしていただきました。その中には日章学園高校出身の渡邊コーチもいて、熱心かつ楽しく指導していただきました。

また、参加した子供たちは、ロンドンオリンピック女子ダブルス銀メダルの垣岩令佳コーチが持参した本物の銀メダルにじかに触れることができ、メダルの輝きと重さに感動していました。



2日目は1,400名の観客が見守る中、宮崎県選抜チームと招待チームとの公開試合が行われました。男子が大阪府の東大阪大学柏原高校、女子が同じ大阪府の四天王寺高校で、いずれの学校も全国屈指の強豪校であり、オリンピック選手も輩出している学校でもあります。試合の形式は団体戦で国体と同じダブルスーシングルスーシングルスの順番で行われました。男子ダブルスの小川・樋口選手(日章学園)と山下・寺田選手(柏原)との対戦は、いずれも全国トップクラスの実力があり、白熱したラリーで会場を大いに盛り上げました。



結果としては1-2で敗退し、全体としても1勝2敗で敗退しましたが、会場を沸かせるスピードバドミントンを繰り広げました。女子も敗退しましたが、最終シングルスで三嶋菜桜選手(聖心ウルスラ学園)が一矢報いる白熱した試合を展開し、こちらも会場を大いに盛り上げてくれました。

この後に開催された全国総体では、日章学園の小川・樋口選手が5位入賞、また招待校の東大阪大学柏原高校も学校対抗戦で3位、シングルスで3位、四天王寺高校も学校対抗戦とダブルスで5位と活躍しました。多くの観客のもとで緊張感あふれる試合をした経験が、双方のチーム・選手にとって大きな力になったものと思います。

大会をご支援いただいた宮崎日日新聞社、MRT宮崎放送、テレビ宮崎、県教育委員会、県体育協会等の皆様、また会場で応援をいただきました多くの県民の皆様に心から感謝を申し上げます。



現場から 指導の

なるみ ひでゆき
鳴海 秀幸 監督

競技種目 / 少林寺拳法

所 属 / 陸上自衛隊国分駐屯地

出 身 / 宮崎県 串間市市木

出 身 校 / 串間市立市木小、中学校
→ 県立日南高等学校

配 属 先 / 陸上自衛隊 都城駐屯地
→ 陸上自衛隊 健軍駐屯地
→ 陸上自衛隊 国分駐屯地 第113教育大隊

競技実績 / 1998 長男洸成さんとともに少林寺拳法に取り組む

2009 県立都城工業高等学校少林寺拳法部 外部指導者就任

2019 南部九州インターハイ少林寺拳法 男子団体演武優勝



都城工業高等学校
少林寺拳法部 監督

なるみ ひでゆき
鳴海 秀幸 氏

南部九州インターハイ

都城工業 初優勝 少林寺拳法 男子団体演武

事務局 少林寺拳法との出会いは、長男さんが道場へ通い始めたのがきっかけだとお聞きしておりますが、始められたきっかけとなる出来事やその後の少林寺拳法を通した取組等についてお聞かせください。

鳴海氏 少林寺拳法との出会いは、私の子供が小学生の頃、都城妻ヶ丘スポーツ少年団に入団し、少林寺拳法を始めたのですが、道場で手を取り合いながら楽しく汗を流している親子が何人かいて、私も子供と一緒にやってみたいなあと思うようになり習い始めたことが少林寺拳法との出会いです。その後、子供が6年生の時の全国大会で親子の部に出場し準優勝をして子供と成長する楽しさを味わい、はまり込みました。2009年に都城工業高校少林寺拳法部の監督が異動になったため監督を引き受けることになりましたが私にとって高校生の指導は未知の部分でもあり不安でした。

現在、陸上自衛隊国分駐屯地第113教育大隊において、若手自衛官の教育に携わっています。少林寺拳法を通した高校生への指導実践が、教育大隊での指導にも相通ずる面が多々あり、仕事にも生かされています。

事務局 少林寺拳法の魅力はなんですか。

鳴海氏 少林寺拳法は、あくまでも護身術としての武道であり、幼少から高齢者に至るまで生涯を

通して取り組める武道であることが最大の魅力であると考えます。少林寺拳法だけではありませんが、武道、スポーツにおける最大の魅力は青少年の健全育成、人づくりが根幹にあるのではないのでしょうか。

事務局 監督に就任されて10年目にして団体演武優勝という素晴らしい成果を地元宮崎で成し遂げられましたが、これまでの10年間を振り返られていかがでしたか。

鳴海氏 10年前に監督を任せていただいた時は、少林寺拳法が全国高校総体の種目にありませんでした。どうしても高校総体という高校生にとって最大の競技会がないということで部員も集まりませんでした。5年前の平成26年に全国高校総体の種目となってからは部員も増え、全国高校総体という目標の下、生徒達も目標達成に必死に取り組んでくれるようになりました。そして、何よりも保護者における後援会の組織づくりがなされ、子どもと保護者そして指導者との三位一体のシステムづくりが確立されてきました。2014年の全国高校総体では、組演武(二人による演武)で初めて7位に入賞することができました。昨年は団体演武で3位に、そして今年は、春の高校選抜大会、夏の全国高校総体で優勝することができ、二冠を果たすことができました。

指導者として心がけていることは、走り込みやトレーニングなども生徒と一緒に汗を流しているところでしょうか。指導者も一緒にトレーニングを行ううちに、生徒達も自然に主体的に取り組むようになり、ここ数年、高校総体等で結果が出始めたところですよ。

事務局 都城工業高校少林寺拳法部の生徒さん方の取組の良さをお聞かせください。

鳴海氏 都城工業高校少林寺拳法部の指導者は、3人とも外部指導者なので、なかなか、毎日のように指導につくことは、それぞれに仕事もあるので厳しい状況にあります。そのような日々の活動で、練習計画を村社主将にお願いしておく、やらされる練習から主体的に取り組む練習へ生徒達の意識に変容が見受けられるようになりました。

春の選抜で優勝させていただきましたが、春夏連覇のプレッシャーをはねのけるために、春の演武構成と、夏の全国高校総体での演武構成をあえて変えることなく、スピードと動きの質・精度を高めることで戦おうということ部員と話し合いました。演武は、約1分30秒～2分の演武時間の間に6つの場面構成で行われます。終了間際の5～6番目の演武では、体力がないと、技が乱れたり、肩で息をしたり、体力、集中力の面で、どうしても点数が上がらない要因が待ち受けています。そのために夏場の練習は、演武後半の集中、精度を失わないための走り込みと、スピードと質を高めるためのウエイトトレーニングに費やしました。メンバーは主将が唯一の経験者であり、ほかのメンバーは高校から少林寺拳法を始めた部員です。だからこそ、一つ一つのトレーニングの目的や目指すものを明確にしてやることで、部員が日々の練習を主体的に受け止め、厳しい練習でも目標を見失うことなく取り組めるようになりました。

事務局 今後の少林寺拳法の普及・発展について、将来的な取組も含めお聞かせください。

鳴海氏 少林寺拳法自体がまだまだ全国的に周知されていない武道でもあります。スポーツ少年団から中学校、高校と一貫した組織づくりができるといいのですが。また、高校総体だけではなく、国民スポーツ大会の種目としても採用されることを願っています。そのことで、高校にも少林寺拳法部が創設され、社会人、そして生涯を通じた武道の普及、育成になることを期待しているところですよ。



県内の高校には、現在、都城高校、延岡工業高校、そして都城工業高の3校に部があります。もっと増えてほしいですね。

事務局 最後に、宮崎のジュニアを含めたアスリートにメッセージなどいただければありがたいです。

鳴海氏 「努力すれば、必ず夢は現実になる。」努力の大小はあろうとも、日々、継続した努力をしていくことが大切ではないかと考えます。その努力で、苦手な部分から逃げることなく苦手意識を克服することで、苦手を得意に変えていくポジティブな発想の転換も必要ではないかと思えます。私のトレーニング、練習は古い昭和の時代の鍛え方かもしれません。砂浜や山道を使って追い込んだり毎年、南郷町で開催される南郷黒潮ハーフマラソンや日向市で開催される日向ひょっとこハーフマラソンに参加させています。みんなで協力してやることにより一人ではできないけど仲間とともにやれば苦しいことも楽しくできるようになる自信になればいいなあと思っています。もちろん私達指導者も一緒にやります。鍛えて、鍛えて、生徒達に自信を付けていく、そんなトレーニングなのです。そんなトレーニングの中に、毎年、南郷町で開催される黒潮ハーフマラソンや日向市で開催されるひょっとこハーフマラソンにも部員全員で参加しています。ハーフマラソンにみんなが参加することで、少しでも自信を付けてくれたらいいなと思っています。もちろん私も一緒に走ります。

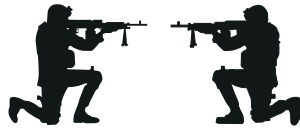
事務局 これからの少林寺拳法のますますの発展をお祈りいたしております！

ご協力ありがとうございました。

取材を終えて

鳴海様には、お忙しい中に、丁寧に取材に応じていただきました。少林寺拳法の普及発展に対する思いや、宮崎のジュニアアスリートに夢多きお話を聞くことができました。心よりお礼と感謝を申し上げます。

平成9年大阪国体



平成6年愛知国体



チーム宮崎ペンリレー
 昭和53年長野国体
射撃
人生の始まり

ライフル射撃競技 川崎 清次

昭和53年10月18日、第33回長野国体、当時25歳の私にとってその日は生涯忘れることの出来ない日となった。静かに目を閉じればいつでもあの時の、あの場所、そしてあの時の私に返れるのである。

初めての国体、なんとも言えない緊張感と、言いようのない不安感と、怖さを知らない子どものような複雑な気持ちの中で大会を迎えた。

試合前の合宿でまあまあ練習したし、10点撃つイメージもしっかり頭に残っている。「まあ、最悪でも20位以内には入れるな。あがらなければいいな…」そう思いながら自分の射座についた。

私と射撃との出会い、それは今思えば他愛のないことだった。それまで射撃をしていた弟が、投げ出したのだ。昭和54年の宮崎国体の射撃会場が、田野町に決まった関係で、どうしても射撃選手を選出したらしい。私の弟をあてにしていた田野町は、当然当惑した。

「射撃？弟がやれるなら俺にもやれるさ。俺も田野町住民のひとりだ」ほんの出来心、それがそもそも私の射撃人生の始まりだった……。

「射撃開始10分前！」射場長の号令がひびく。さあ、いよいよ長野国体、射撃競技BR2P40の始まりだ。射撃コートで身を固めた左足が僅かに震えている。精神を集中する。脳の号令で自分の体が機械と化し、鼓動が緊張感を後押しする。競技者にとってもっともたまらない瞬間だ。「射撃開始！」撃発の音が静寂を破り、イメージが現実になる。標的の中心僅か0.5mmの点に当たれば10点だ。1発が10点満点で40発撃つ。誰もが400点満点を目指し射撃をするのだから、現実はそう甘くない。小さなミスが大きく的をはずす。

田野町からの応援団の数、町長を筆頭に総勢21名。えたいの知れないプレッシャーにだんだん自分を見失う。

「こんなはずじゃない。こんなはずじゃ…」頭脳がパニックに陥るのに、そんなに時間はかからなかった。モガけばモガくほど、センターから弾が逃げていく。まるで自分の技量を嘲うかのように。惨たんたる結果を残し、競技が終わった。

パニックと緊張感から解放された瞬間、私の目から涙が溢れた。声援に応えられなかった惨めさと、実力を発揮できなかった悔しさが涙を一層加速した。

どれくらい泣きつくしただろうか、一人のベテラン選手が私の肩をポンとたたき、帰りを促した。

「負けたら悔しいよね…、でも国体は来年もあるよ、宮崎でね……」長野から帰った私は別人になった。「臥薪嘗胆」の四字を地でいく日々が続いた。一介のサラリーマンには、練習時間、装備を揃える資

—	S53	長野	初出場	
—	54	宮崎	ARS40	3位
—	55	栃木	入賞せず	
—	56	滋賀	AR3P60	7位
—	57	島根	ARS60 AR3P60	5位 6位
—	58	群馬	ARS60 AR3P60	4位 優勝
—	59	奈良	ARS60 AR3P60	7位 4位
—	60	鳥取	ARS60 AR3P60	4位 5位
—	61	山梨	ARS60 AR3P60	6位 8位
—	62	沖縄	AR3P60	5位
—	63	京都	SFR3P60 SFRS20	5位 6位
—	H元	北海道	SFR3P60	8位
—	2	福岡	SFR3P60	8位
—	3	石川	SFR3P60	7位
—	4	山形	ARS60 AR3P60	3位 5位

金にも限りがある。まして指導してくれるコーチすらいない。孤軍奮闘、射撃にプラスになることはなんでも積極的に取り入れた。リベンジに燃える日々は、壮絶を極めたが、不思議なくらい苦痛とは思わなかった。

昭和54年、宮崎国体。1年間の練習と、あらゆる試合に参加して積み重ねた実力は、強豪を押しよせ、3位の表彰台に私を立たせた。台上の私は、勿論涙などない。奢りもない。面目を保った安堵感と、少しの満足感にしばし浸った。こうして、私の射撃人生が始まった。大会を踏む度毎にそれは私の人生そのものに進化していった。しかし、道標のない茨の道は一人で歩くにはあまりに険しく、あまりに壮大だった。

新装備を身にまとい、コーチに導かれた選手達が私の横を次々と通り過ぎた。悪魔が忍び寄る瞬間だ。幾度となく嫌悪感に苛まれ、銃を見るのも嫌になった。「もうやめよう…、これ以上やれない…」そう呟いたとき、私の脳裏にあの長野国体が鮮やかに蘇る。まるで昨日の出来事のように。

今日まで、選手としての国体出場は38回を数える。まるでそれが私に課せられた使命でもあるかのように。

老齢にして、今だに銃を握っているのは他ならぬ「長野国体」のお陰である。身の程知らずとも思われるが、この「長野国体」が活力を与えてくれる。

前述の肩を叩いて帰りを促した選手こそ、見苦しいまでに現役を続けている理由に他ならない。「国体で日本一になったら、射撃は遊びでやる。」の言葉に「川崎さんあなたは九州の肥やしにならなにかん！負けてポロポロになるまで選手でいなさい。」

二十数年前52歳で故人となられた先輩の言葉が歳とともに重さを増し、恥をかき続ける事に微塵の迷いもない。私の射撃人生は終わりそうもない。

- ※ AR3P60 = エアライフル3姿勢 60発競技
- ARS60 = エアライフル立射 60発競技
- ARP60 = エアライフル伏射 60発競技
- SFR3P60 = スモールポアライフル3姿勢 60発競技
- SFRS20 = スモールポアライフル立射 20発競技
- NT = ナショナルチーム (ワールドカップ等参戦)

平成8年広島国体



H 5	香川、徳島	AR3P60	7位
6	愛知	ARS60	4位
		AR3P60	5位
7	福島	AR3P60	8位
8	広島	ARS60	準優勝
		AR3P60	3位
9	大阪	ARS60	準優勝
		AR3P60	3位
10	神奈川	ARS60	7位
		AR3P60	5位
11	熊本	ARS60	6位
		AR3P60	7位
		NT入り	
12	富山	ARS60	6位
		NT	
13	宮城	ARS60	6位
		ARP60	7位
		NT	
14	高知	ARS60	6位
		ARP60	6位
15	静岡	入賞せず	
16	埼玉	ARS60	7位
17	岡山	入賞せず	
18	兵庫	ARS60	5位
19	秋田	ARP60	8位
20	大分	ARP60	5位
21	}	入賞せず	
25	}	入賞せず	
26	}	監督等	
30	}	監督等	
R元	茨城	入賞せず	

編集後記

本年度の「いきいき茨城ゆめ国体 2019」においては、総合成績で目標としていた天皇杯順位 30 位台前半に及ばず、41 位、皇后杯では 42 位という結果に終わってしまいました。

そのような中、団体競技では、ソフトテニス競技成年男子の第 2 位をはじめ 5 競技 8 種別、個人競技においても陸上競技成少男子 4 × 100m リレーの第 1 位やボクシング競技少年男子ミドル級における松野選手の第 1 位など 10 競技 47 種目において入賞し、好成績を収めました。入賞数では昨年と比較して増えたものの競技得点が振るわず来年の「燃ゆる感動かごしま国体」および 2026 年本県開催予定の国民スポーツ大会に向けて、課題が見えてきた国体となりました。

また、今年度前半の本協会の事業としましては、ワールドアスリート発掘・育成プロジェクトのプログラム及び 5 期生オーディションの実施、県民総合スポーツ祭、チャレンジマッチやスポーツ少年団中央大会など様々な取組を行ってまいりました。今後も課題や改善すべき点に目をそらすことなく、すべての事業がより良い形で発展していくよう取り組んでまいります。

さて、今回もおかげさまで、本誌「宮崎体協 218 号」を発刊することができました。この発刊に際し、御多用の中、寄稿・写真提供をいただいた全ての方々により感謝申し上げます。

最後になりますが、今後も本協会として宮崎県のスポーツの発展のために誠心誠意、努めてまいりますので、これからも温かい御支援・御鞭撻を心よりお願い申し上げます、編集後記とさせていただきます。



●事務局●

公益財団法人 宮崎県体育協会
〒 889-2151 宮崎市大字熊野字島山 1443-12
宮崎県総合運動公園受付・案内所 2F
TEL 0985-58-5633 FAX 0985-58-5630
E-mail / miyazakiken@japan-sports.or.jp

●発行所●

公益財団法人 宮崎県体育協会
編集発行人 佐多 裕之

●表紙写真●

第 74 回 国民体育大会

『チームみやざき応援グッズ』

みやざき犬ポロシャツ・Tシャツの販売について

1 趣 旨

公益財団法人宮崎県体育協会では、「チームみやざき」のPRと、宮崎県シンボルキャラクターみやざき犬のアピールを図るとともに、本県のスポーツ活動を応援するため、本年度もポロシャツ・Tシャツの商品を販売します。

2 販売品

- | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|
| ○ ポロシャツ(3色) | ・ ピンク | ・ ネイビー | ・ ホワイト |
| ○ Tシャツ (2色) | ・ ネイビー | ・ ホワイト | |



サイズ

SS, S, M, L, O, XO, 2XO, 3XO, 4XO, 5XO, 6XO

※ ピンクについては、(SS~2XO)

3 販売価格 (消費税込み)

- | | | |
|---------|----------------|-----------------|
| ○ ポロシャツ | 3,500円(SS~3XO) | 3,700円(4XO~6XO) |
| ○ Tシャツ | 2,500円(SS~3XO) | 2,700円(4XO~6XO) |

4 販売方法

- (1) 本協会HP専用リンクから注文書をダウンロードし、本協会事務局へFAXでご注文ください。
- (2) 代金を指定の口座へお振り込みください。
- (3) 振込を確認後、本協会事務局から注文された方々へ商品を発送いたします。
 ※ 送料、振込手数料は購入者ご負担となります。ご了承ください。
 ※ 直接取りに来られる方は、平日のみ本協会事務局にお願いします。
 (宮崎県総合運動公園入口 受付案内所2階)

5 その他

- ポロシャツ及びTシャツは、国民体育大会における本県準ユニフォームとしても着用できます。
- 注文・お問合せは、0985-58-5633 公益財団法人宮崎県体育協会まで

株式会社 **ams**

酸素は、人間にとってはなくてはならない存在です。酸素ルーム・カプセルでは、高気圧酸素と低気圧酸素を設定することができ、目的にあった使用が可能です。

高気圧酸素では、血液中の酸素濃度を高め、酸素セラピーにより身体の各機能を整え健康増進が期待できます。

低気圧酸素では、高地環境でのトレーニングが可能。筋肉への酸素の供給が制限されるため、身体に負担がかかり運動を強度にすることができます。

酸素ルームは、4～5人タイプから20人～30人が同時に使用できるタイプまで、設置環境・用途によってカスタムオーダーが可能ですので、ご検討の際はご相談ください。



お問い合わせ先

株式会社 **ams**

〒880-2112 宮崎市小松 162-4-301

TEL : 0985-82-6666 FAX : 0985-82-8377

旅を通じて
企業・組織の皆様の **元気** をサポート



JTB宮崎支店

法人・組織 のお客様 TEL 0985-29-3511

学校・教育関係 のお客様 TEL 0985-31-6461

〒880-0805 宮崎市橘通東4丁目7-28

(9:30~17:30 / 土曜・日曜・祝日・年末年始 休業)



学生+保護者向けパーティプラン

※謝恩会・祝賀会・卒部式など

(飲食料・会場使用料・音響使用料・税サ込)

** プランをお選びいただけます **

<2時間プラン>

大人 4,500円(税込)
 高校生 3,500円(税込)
 中学生 3,000円(税込)
 小学生 3,500円(税込)

<3時間プラン>

大人 5,000円(税込)
 高校生 4,000円(税込)
 中学生 3,500円(税込)
 小学生 3,000円(税込)



▲ダイヤモンドホール



▲エメラルドホール

※大人の方の参加は20名様以上でお願します。

※上記プランは、会の開始から終了までのお時間になります。

30分以上超過した場合、お一人様500円追加させていただきます。



〒880-0501 宮崎市城崎西4丁目6番3号

TEL 9985-221111 営業時間 10:30~19:30

お問い合わせ先: 090-9888-0000 (受付) 090-9888-0001 (予約) URL: <http://www.mrt-micc.co.jp>



ケイズストリートホテル宮崎は
みやぎきのスポーツを応援します

宮崎県庁楠並木通入口に位置し、空港・駅・高速道へのアクセスも抜群。ビジネスホテルの概念超えた上質の満足をお届けするハイクラスビジネスホテルです。

〒880-0805

宮崎市橋通東1丁目8番6号

ケイズストリートホテル宮崎

TEL 0985-61-8622

FAX 0985-61-8440

URL <http://www.ksmgt.net>

E-mail info@ksmgt.net



KI *Keizusuto Street Hotel*



ライブ感のあるビュッフェレストラン



全てのお客様がより快適に
室内は段差もなく自由に寛げる
ユニバーサルルームも新設



〒880-8512
宮崎県宮崎市松山1-1-1
TEL 0985-27-1212 (代表)

<http://www.miyakan-h.com>

宮崎観光ホテル

検索



“夢に逢いに行こう”

夢に逢いに行こう

笑顔 人から人へ

夢に逢いに行こう

街は 明日も元気さ

夢に逢いに行こう

笑顔の生まれる 街へ

あなたといっしょなら

夢はきっと かなうさ

あなたの「夢」応援歌♪

みやぎんイメージソング♪
「夢に逢いに行こう」

みやぎん

ホームページで未来コースを詳しく探せます。マイページへ

みやぎん



スマホで
店舗・ATM
簡単検索！



明日の夢 人から人へ
宮崎銀行

みやぎん 検索

<http://www.miyagin.co.jp/>

宮崎県スイミング協会

県内のスイミングスクールが加盟する団体です。

子どもから大人まで地域の方々の健康づくりや社交の場を目的として、
地域に根ざしたスイミングクラブづくりを目指します。

また、県スイミング協会では、小学生から高校生を対象とした水泳大会を春と秋
2回開催しており、成人の方を対象とした水泳大会を年1回開催しております。

見学や体験など受け付けておりますので、各クラブへのお気軽にお問い合わせください。

スイミング名	連絡先
ターザンスイミングクラブ	〒882-0862 延岡市浜町 364 TEL : 0982-22-1133 FAX : 0982-22-1669
西都スイミングスクール	〒881-0023 西都市大字調殿 778-1 TEL : 0983-43-5591 FAX : 0983-43-5648
タートルスイミングスクール	〒886-0005 小林市南西方 2087 TEL : 0984-22-3969 FAX : 0984-22-7148
ビートスイミングサンフラワー	〒880-0951 宮崎市大塚町池ノ内 1066 TEL : 0985-47-6100 FAX : 0985-47-6101
ビートスイミング日向	〒883-0021 日向市財光寺 491-1 TEL : 0982-66-5880 FAX : 0982-66-5890
西日本スイミングクラブ祇園校	〒880-0024 宮崎市祇園 3-168-2 TEL : 0985-22-4871 FAX : 0985-22-7045
フィットピアスイミング・フィットネス	〒885-0078 都城市宮丸町 3021 TEL : 0986-26-0777 FAX : 0986-22-5530
UMKスイミングスクール	〒885-0024 都城市北原町 2-1 TEL : 0986-23-0450 FAX : 0986-25-0633
西日本スイミングクラブ柳丸校	〒880-0844 宮崎市柳丸町 116-2 TEL : 0985-29-6910 FAX : 0985-29-6913

旅が、

未来の

わたしを

つくる。

www.tobutoptours.co.jp



東武トップツアーズ 宮崎支店

〒880-0805 宮崎市橘通東 3-1-47 宮崎プレジデントビル 4F TEL.0985-25-6111 FAX.0985-29-3010

東武トップツアーズは、東京2020オリンピック・パラリンピックを
応援しています。



東京2020オフィシャル旅行サービスパートナー



夢の向こうへ チャレンジ!

名鉄観光は
スポーツする人を
サポートします

名鉄グループの幅広いネットワークで一翼を担います。
私たちは「人と人との出会い」とそこから生まれる「コミュニケーション」を大切にし、心豊かな社会の発展に貢献します。

名鉄観光サービス株式会社宮崎支店

〒880-0001 宮崎市橋通西2-4-20アクア宮崎ビル5階

TEL: 0985-26-1414 FAX: 0985-20-7355



みんなの夢を応援したい

遠征や合宿のお手伝いはお任せください！

近畿日本ツーリスト
株式会社近畿日本ツーリスト九州

近畿日本ツーリスト九州 宮崎支店
宮崎市橋通東3-6-19 EST2ビル6F
☎ 0985-25-4895

弁当はお任せください



木花運動公園
すぐ近くです！

地元ならではの材料で
作る美味しい手作り弁
当はいかがでしょうか！
大会前日までにご予約
いただいた方にはさら
にサービスいたします。

ご予算に応じて
内容も変更可能！

**手作り弁当
マロ**

県総合運動公園前
TEL **0985-58-0785**
FAX **0985-58-1252**